

令和 5 年度
事業報告書



社会福祉法人 こもはら福祉会

目 次

事務局	1
第1 はなの里	6
(1) 特別養護老人ホーム	6
(2) ショートステイ	7
(3) 老人デイサービス	8
(4) 居宅介護支援事業所-はなの里-	9
(5) ケアハウス	10
第2 はなの里	11
(1) 特別養護老人ホーム	11
(2) ショートステイ	12
(3) 老人デイサービス	13
(4) 居宅介護支援事業所-和み-	14
(5) ケアハウス	15
第3 はなの里	16
(1) 特別養護老人ホーム	16
(2) ショートステイ	17
第4 はなの里	18
(1) サービス付き高齢者向け住宅(百合ヒルズ)	18
(2) 訪問介護事業所(ヘルパーステーション)ゆり	19
第5 はなの里	20
(1) 特別養護老人ホーム	20
(2) ショートステイ	21
障害者支援施設	22
グループホーム (1) はなの里	25
(2) 新	26
多機能ホーム (1) はなの里	27
(2) ゆり	28
つつじが丘 老人デイサービス・グループホームサテライト	29
保育園	31
(1) 西田原保育園	31
(2) 桔梗が丘保育園	33

(資料内容：令和6年3月31日現在)

事務局

1. 総括

今年度は、ここ数年の懸念材料であった新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）や電気・ガス料金の上昇による経営への影響は小さくなった。一方、人材不足については、より深刻な問題となり対応に苦慮を要した。この課題への対応策として、初めてインドネシアから3名の外国人技能実習生を受け入れた。職員及び利用者からの評価も高く、3月には新たな外国人技能実習生受け入れのため、タイへ担当職員を派遣した。

介護人材の充足をめざすとともに、サービスの質の維持向上を目的とした、「生産性の向上」にも取り組んだ。その具体例としては、タブレットによる記録システム導入により、記録に要する時間の縮減に努めるとともに、入浴介助装置等の導入により、利用者の満足度を維持しつつ、時間短縮と職員の介護負担軽減を図った。

事業活動における収益面では、コロナによる利用者数への影響も減り、比較的安定した利用実績を挙げた。特に第2はなの里の短期入所は、年間を通じての10床再開による効果が大きく収益が増加した。また、開設から2年を経過した百合ヒルズの入居率が概ね9割を維持でき、その結果、百合ヒルズ入居者の「多機能ホームより」等の利用につながり、収益増加への相乗効果があった。費用面では、職員数の減に伴い人件費が減少となり、事業費では、コロナ対策に要した保健衛生費が減少するとともに、水道光熱費（電気・ガス代）も負担軽減策により大きく減少した。収益の大幅な増加に伴い、サービス活動増減差額も大きく増加することとなった。

サービス活動収益

介護保険事業収益は、前年比 5,847 万円（+2.6%）増の 22 億 8074 万円となった。第2短期やサテライト型を元に戻した（定員 18 名を 29 名に）多機能ゆりの収益増が主な要因である。また、サービス付き高齢者向け住宅の入居者が増え、老人福祉事業収益も増加した。法人全体で前年度比 8,512 万円（+3.1%）増の 29 億 1745 万円となった。

サービス活動費用

法人全体のサービス活動費用は、前年度比 3,733 万円（△1.5%）減の 24 億 5528 万円となった。減少の主要因は、人件費及び水道光熱費の減少によるものである。

サービス活動増減差額

法人に帰属するサービス活動増減差額は、前年度比 1 億 2,244 万円（+36%）増の 4 億 6,218 万円となった。第2短期や百合ヒルズの収益の増加が主要因である。

2. 法人事業活動

（重点取組事項）

① サービスの向上及び業務の効率化

→ タブレットによる記録システムの導入。入浴介助装置導入による入浴介助の負担軽減

② 法人組織の強化見直し

→ ICTや配置人員適正化等委員会による生産性向上の取り組み

③ 地域における公益的な取り組みの充実

→ 第4はなの里ホールを利用したコンサートなどの開催や地域の介護教室への参加

④ 人材（財）の確保と育成・働き方改革（時代に合った働き方）

→ 有給休暇の12日（または60%）以上取得を達成

→ 夜勤手当の増額

→ 外国人技能実習生の積極的な受け入れ及び国家資格取得の積極的支援

⑤ 施設整備計画

→ 西田原保育園施設整備及び第1はなの里大規模修繕への取り組み

3. 理事会・評議員会開催状況

役員・評議員・監事就任状況

理 事（7名）

評議員（8名）

監 事（2名）

理事会（5回）

開催日		議 題
第1回	令和5年 6月6日	議案第1号 令和4年度事業報告並びに決算の承認について 議案第2号 社会福祉法人こもはら福祉会第三者委員の選任について 議案第3号 社会福祉法人こもはら福祉会理事・監事の候補者について 議案第4号 定時評議員会の招集について 理事長の職務執行状況報告 ・専決事項報告 ① 社会福祉法人こもはら福祉会給与・退職金規程の一部改正について ② 社会福祉法人こもはら福祉会有期契約職員給与・退職金規程の一部改正について ③ 令和3年度介護報酬改定等に伴う運営規程の改正について ・その他の専決事項 その他
第2回	6月23日	議案第5号 理事長の選定について その他
第3回	10月26日	議案第6号 社会福祉法人こもはら福祉会就業規則の一部改正について 議案第7号 社会福祉法人こもはら福祉会有期契約職員就業規則の一部改正について 議案第8号 社会福祉法人こもはら福祉会給与・退職金規程の一部改正について 議案第9号 「西田原保育園」施設整備について 議案第10号 令和5年度第1次補正予算の承認について 議案第11号 評議員会の招集について 理事長の職務執行状況報告 ・専決事項報告 ① 社会福祉法人こもはら福祉会有期契約職員給与・退職金規程の一部改正について その他の専決事項（資料1） 経営状況の報告（資料2） その他
第4回	12月20日	議案第12号 社会福祉法人こもはら福祉会給与・退職金規程の一部改正について 議案第13号 社会福祉法人こもはら福祉会有期契約職員給与・退職金規程の一部改正について 議案第14号 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定について 議案第15号 施設長の選任について その他

第 5 回	令和 6 年 3 月 14 日	議案第 16 号 令和 5 年度第 2 次補正予算の承認について 議案第 17 号 令和 6 年度事業計画並びに予算の承認について 議案第 18 号 社会福祉法人こもはら福社会給与・退職金規程の一部改正について 議案第 19 号 社会福祉法人こもはら福社会有期契約職員給与・退職金規程の一部改正について 議案第 20 号 施設長の選任について 議案第 21 号 家里英夫理事の利益相反取引について 議案第 22 号 評議員会の招集について 理事長の職務執行状況報告 ・専決事項報告 ① 社会福祉法人こもはら福社会給与・退職金規程の一部改正について ② 社会福祉法人こもはら福社会有期契約職員給与・退職金規程の一部改正について その他の専決事項（資料 1） 経営状況の報告（資料 2） その他
-------	--------------------	--

評議員会 （3 回）

開催日		議 題
第 1 回 (定時)	令和 5 年 6 月 23 日	議案第 1 号 令和 4 年度事業報告並びに決算の承認について 議案第 2 号 社会福祉法人こもはら福社会理事及び監事の選任について その他
第 2 回	11 月 10 日	議案第 3 号 「西田原保育園」施設整備について 議案第 4 号 令和 5 年度第 1 次補正予算の承認について その他報告 経営状況の報告
第 3 回	令和 6 年 3 月 22 日	議案第 5 号 令和 5 年度第 1 次補正予算の承認について 議案第 6 号 令和 6 年度事業計画並びに予算の承認について その他報告 経営状況の報告

4. 監事監査の実施状況

(実施日) 令和 5 年 5 月 24 日 (水曜日)
 令和 4 年度事業及び予算の執行状況について監査
 (結 果) 特段の指摘事項無し

5. 職種別職員配置状況 (法人全体：実人数)

(人)

職種 勤務形態	施設長 園 長	管理者	生活相談員 サービス管理 責任者	管理栄養士 栄養士	介護支援専門員 相談支援専門員	看護職	介護職 生活支援員	機能訓練 指導員	保育職	調理職	事務職	その他	合計
常勤	7	4	10	5	16	18	205	2	31	8	15	9	330
非常勤	0	0	1	0	0	7	89	1	36	26	1	39	200
合計	7	4	11	5	16	25	294	3	67	34	16	48	530

注 1：施設長は、複数事業所の管理者を兼ねる。

注 2：別途、嘱託医 5 名

○資格等所持状況 (本表の人数は、複数の資格所持者を含む延べ人数)

(人)

資格	社会福祉士	管理栄養士	栄養士	主任介護支援 専門員	介護支援 専門員	サービス 管理責任者	相談支援専門員 (障 害)	看護師
所持人数	9	5	9	8	70	5	3	23
資格	准看護師	介護福祉士	ヘルパー1 級	ヘルパー2 級	歯科衛生士	社会福祉主事	保育士	幼稚園教諭
所持人数	10	203	7	120	3	17	71	57
資格	調理師	介護職員初任者研修修了者		衛生管理者	防火管理者	柔道整復師	精神保健福祉士	
所持人数	19	55		8	36	1	2	

6. 年間行事等実施状況

項目 月	行 事	研 修	その他 (※備品購入等・衛生管理等)
4 月	入社式	新卒向け研修開催	
5 月	監事監査		
6 月	・理事会(第1回・2回) ・定時評議員会	ケアマネ受験対策講座開催	
7 月		主任・副主任研修開催	全施設美化点検
8 月		リーダー研修開催	法人広報発行
9 月	新卒職員採用試験	サブリーダー研修開催 法人全体研修実施	
10 月	理事会	法人全体研修実施	・職員健康診断実施 (含:メンタルヘルスチェック) ・インフルエンザ予防接種 ・改築設計・監理業務契約 (西田原保育園)
11 月	・評議員会 ・人事考課(面接・評価)		全施設美化点検
12 月	理事会	一般上級職員研修開催	
1 月		一般中級職員研修開催	
2 月		一般初級職員研修開催	パソコン及びタブレット購入 (第2)
3 月	・理事会 ・評議員会		法人広報発行
その他	法人幹部会 法人コンプライアンス会議 各施設幹部会 経営会議 経営勉強会 (毎月1回)	・自由参加型研修全10回開催 ・介護福祉士実務者研修派遣全8回8名 ・ケアマネ試験対策講座開催(6/7~7/19) 全20回2名	・夜勤職員健康診断(年2回) ・介護職員腰痛健診(年2回) ・安全衛生委員会(毎月1回) ・コロナワクチン

7. 地域における公益的な活動実施状況

活動名	対象地区	実施日	参加者数
地区清掃	さつき台地区	7 月 16 日	12 名
	百合が丘地区	6 月 18 日	6 名
		11 月 26 日	6 名
オカリナコンサート 介護相談室	百合が丘地区	8 月 20 日	35 名
こもはら寺子屋	薦原地区	3 月 27 日	13 名
合 計			72 名

第 1 はなの里

特別養護老人ホーム

1. 総括

今年度の新規入所者は、在宅より8名、老人保健施設より5名、病院より3名、グループホームより1名、他の特養より2名の計19名（男性4名女性15名）であった。一方、退所者は19名で、そのうち施設での看取りが14名、入院先での死去3名、医療系への入院等が2名であった。

施設での看取りが大半を占め、面会制限を実施するなかでも、それぞれの利用者、家族が望まれる終末期ケアの提供に努めた。また、日常生活継続支援加算（36単位/日）は、新規入所者と有資格者の算定要件を満たし継続算定ができる体制を維持できた。

新型コロナウイルス集団感染が2度発生し、利用者や家族に我慢や不安、心配をかけることになった。

各種行事においては、規模を縮小してフロアごとに実施し、入所者に楽しんでいただける機会を提供すべく努力を重ねた。

来年度は、引き続き感染対策の徹底とまん延防止に取り組み、外出支援を再開するとともに家族や地域との交流の場をつくり、入所者が笑顔で安心して暮らしていただけるよう努める。

2. 入所者状況

定 員	5 0名		現 員	5 0名		1日平均実入所者数				4 7. 4名	
区分	入退所者数		年 齢 別 内 訳								
	入所者	退所者	69 歳以下	70～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95～99 歳	100 歳以上	合計	平均年齢
男性	4	3	0	3	1	2	3	0	0	9	83. 1
女性	15	16	2	6	10	11	4	8	0	41	85. 6
合計	19	19	2	9	11	13	7	8	0	50	85. 2
介護度	要介護 1		要介護 2	要介護 3		要介護 4		要介護 5		合 計	平均介護度
人数	0		0	11		27		12		50	4.0

※ 入所申込者数 56名

3. 職種別職員配置状況（含ショートステイ）

（人）

職種 勤務形態	施設長	生活 相談員	管理 栄養士	機能訓練 指導員	介護支援 専門員	看護職員	介護職員	合 計
常 勤	1	1	1	0	1（兼）	2	24（兼1）	30（兼1）
非常勤	0	0	0	1（兼）	0	3	11	15
合 計	1	1	1	1（兼）	1（兼）	5	35（兼1）	45（兼1）

（兼）は兼務職員の員数

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護支援専門員	3名	介護福祉士	16名
管理栄養士	1名	看護師	5名

4. 年間行事等実施状況（別紙）

ショートステイ

1. 総括

利用実績は、ショート枠 7,320 床（前年度 7,300 床）に対し 6,748 床利用（前年度 6,869 床）、入院・退所枠 819 床（前年度 1,446 床）に対し 38 床利用（前年度 477 床）で、合計 8,139 床（前年度 8,746 床）に対し 6,786 床利用（前年度 7,346 床）となった。稼働率は、ショート枠 92.2%（前年度 94.1%）、入院・退所枠 4.6%（前年度 33.0%）で、年間平均稼働率は 83.4%（前年度 84.3%）となり、対前年比でマイナス 0.9% の減少となった。

今年度の月間稼働率目標（毎月 90% 以上）を達成することができたのは、4 ヶ月だけであり、年間平均稼働率は 83.4% となり目標の 90% を達成することはできなかった。10 月と 1 月に新型コロナウイルス集団感染によりショートステイの受け入れを調整したうえに、入院・退所枠の増加が稼働率の低下を招いた。

また、緊急受け入れを含む 37 件の新規利用者があり、それぞれのニーズに応えることができた。

看護体制加算Ⅲ（12 単位）Ⅳ（23 単位）の算定については要件を満たすことができ、来年度も引き続き算定要件を満たすよう、重度者の受け入れを行っていく。

来年度は、引き続き感染症の予防及びまん延の防止に取り組み、特養との連携を密にして、年間平均稼働率 90% 以上の達成をめざしたい。

2. 利用状況

定 員		20名				1日平均利用者数				18.5名			
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
延利用者数	547	600	580	565	550	579	537	560	588	558	533	589	565.5
利用率(%)	82.0	92.3	91.8	84.8	84.4	94.4	75.5	80.4	90.4	81.2	68.8	79.0	83.4

注：特別養護老人ホームの空床利用分及び静養室 1 室を含む。

3. 職種別職員配置状況

特別養護老人ホームに記載

4. 年間行事等実施状況 （別紙）

令和5年度 年間行事等実施報告書

【第1はなの里 特別養護老人ホーム・ショートステイ】

項目 月	行	事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入〕 ボランティア、実習生受入等
4月	不在者投票	(三重県議会議員)				実習生受入 (伊賀白鳳高校2名)
5月					新型コロナワクチン追加接種	実習生受入 (伊賀白鳳高校2名) 電気設備点検
6月			認知症介護基礎研修 (明徳福祉会5名)		入所者幹部レントゲン撮影	実習生受入 (伊賀白鳳高校2名) 障がい者委託訓練 (6月～9月 1名)
7月	夏祭り (感染症対策の為各階にて実施)		安全対策担当者養成研修Eラーニング (老施設2名)	避難訓練 (日中想定1階喫茶コーナー) (水消火器にて消火体験)		施設内美化点検
8月			異職種体験			
9月	敬老祝賀会 (感染症対策の為各階にて実施)		異職種体験			防災機器設備点検
10月			異職種体験		職員健康診断・婦人科検診 職員ストレスチェック 職員・利用者 インフルエンザ予防接種 新型コロナワクチン追加接種	
11月			キャリアアップ対応生涯研修「初任者コース」(県社協3名)			施設内美化点検 建築物定期検査
12月	クリスマス会 (感染症対策の為各階にて実施)		階層別法人研修5名			
1月			認知症介護基礎研修 (明徳福祉会1名) キャリアアップ対応生涯研修「管理職員コース」(県社協2名) 三重県建営青年会学習会1名			
2月			階層別法人研修6名			
3月			実習生採用出張 (タイパンコク3名)	避難訓練 (夜間想定3階脱衣場からの出火)	夜間勤務者健康診断	消防設備点検
その他	お誕生日会 (1回/月)・ケア会議 (1回/月)・幹部会 (1回/月)・身体拘束・事故虐待防止委員会 (1回/3か月・資料配布)・防災委員会 (1回/月)・給食委員会 (1回/月)・給支委員会 (1回/月)・感染症・褥瘡予防委員会 (1回/3か月)・アップル歯科会議 (1回/月・資料配布)					

老人デイサービス

1. 総括

今年度の利用者総数は8,339名（前年度7,561名）と778名の増加となった。台風により8月に1日事業を休止したため稼働日数は308日（前年度307日・新型コロナウイルス感染症により2日間事業休止）であった。年間のキャンセル数は1,473件（前年度1,777件）と304件減少し、要支援者は363名（前年度705名）と342名減少した。

令和に入ってから5年間で月当たり平均稼働率が90%を超えた月は一度もなかったが、5月から新型コロナウイルス感染症が5類になったことや6月から法人内居宅からの新規利用者が増えたことにより、7月以降稼働率が90%を超え、年間平均稼働率は90.2%となった。10月には稼働率が97.1%まで上がったが、増員の確保が困難となるなか、業務の効率化を図りながら、年度末まで稼働率90%を目安として新規利用者の受け入れ調整を行った。その結果、加算等の大幅な変更はないなか、収支を大幅に上げることができた。

年度末時点で介護支援事業者からの新規利用の申し込み保留案件もあることから、法人内の他の通所介護事業所とも連携しつつ、新規利用者の受け入れを検討していきたい。

2. 利用状況

定員		40名					1日平均利用者数				27.1名			
年間稼働日数 (308日)	要支援1	要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計
	0	363		3,505		2,035		1,906		530		0		8,339
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均	
実人数	76	77	79	82	83	84	81	79	76	79	76	78	79.2	
延人数	665	687	661	705	718	754	757	698	661	631	694	708	694.9	
利用登録者数	要支援1	要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計
	0	5		29		19		14		7		0		74

3. 職種別職員配置状況

(人)

勤務形態 \ 職種	管理者	生活相談員	介護職員	看護職員	合計
常勤	1	3 (兼 2)	6 (兼 2)	0	8 (兼 2)
非常勤	0	0	4	2	6
合計	1	3 (兼 2)	10 (兼 2)	2	14 (兼 2)

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護福祉士 6名 看護師 2名

4. 年間行事等実施状況

(別紙)

項目 月	行	事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 ※施設設備整備・備品購入 ○ボランティア、実習生受入等
4月	音楽療法(2回/月)		法人内研修(チームワーク) 1名			※電気設備年次点検
5月	音楽療法(2回/月)		法人内研修(気づきの力の育成) 1名		コロナワクチン接種 (6回目)	※空調切り替え(暖房→冷房) ※一般溶シャワー水栓取り換え ○外国人実習生受け入れ(1名)
6月	音楽療法(2回/月)		集団指導(オンライン) 法人内研修(認知症2) 1名		コロナワクチン接種 (6回目)	○介護実習生受け入れ (伊賀白鳳高校2名、5月～7月)
7月	デイ夏祭り 18日・19日 音楽療法(2回/月)		職員面接	避難訓練(日中想定)		法人美化点検 ○さつき台清掃 16日 1名参加
8月	音楽療法(2回/月)		異職場体験			
9月	音楽療法(2回/月)		法人内研修(食事支援) 1名 異職場体験			※防災機器設備点検
10月	音楽療法(2回/月)		法人内研修(緊急時の対応) 1名 異職場体験		職員健康診断 ストレスチェック インフルエンザ予防接種	※空調切り替え(冷房→暖房)
11月	デイ運動会 21日・22日 音楽療法(2回/月)		法人内研修(接遇・マナー) 3名		コロナワクチン接種 (7回目)	法人美化点検
12月	オカリナコンサート 16日(はなの里オカリナクラブ) 音楽療法(2回/月)		法人内研修(認知症3) 1名 職員面接			
1月	音楽療法(2回/月)					総合事業申請(名張市)
2月	音楽療法(2回/月)			避難訓練(夜間想定) 事業継続計画(BCP)策定		※大型テレビの入れ替え
3月	音楽療法(2回/月)		法人内研修(歯科医に学ぶ摂食嚥下) 1名		腰痛健診	変更届・体制届(三重県・名張市)
その他						

・幹部会(1回/月) ・身体拘束禁止、事故虐待防止委員会(4回/年) ・防災委員会(1回/月) ・給食委員会(1回/月) ・美化・衛生委員会(1回/月) ・行事委員会(1回/月)

・感染症予防対策委員会(3回/年) ・褥瘡予防委員会(3回/年) ・法人研修(1回/月)

居宅介護支援事業所 はなの里

1. 総括

4月より介護支援専門員が1名増員となり、新規ケースを積極的に受け入れたことにより、利用者が増加した。

地域啓発活動としての高齢者学級（薦原地区）を7月と3月に開催することができ、地域とのつながりを継続することができた。

特定事業所加算Ⅱ取得事業所として、算定基準が常に満たせる体制を確保するとともに、困難ケースを積極的に受け入れ、週例会議においてケース検討を重ねることで、介護支援専門員の業務の質を高めることができ、志気の高揚につながった。

研修会や会議は、対面で行なうことが多くなり、地域包括支援センター・在宅医療支援センター主催の研修会への出席、他法人との検討会への参加や第2はなの里居宅介護支援事業所-和み-との連携、情報交換などをおしてスキルの向上が図れた。

来年度の介護報酬改定により、居宅支援の介護支援専門員1人当たりの取扱い件数が、現行の34件より44件に引き上げられることから、ケアマネジメントの質を高めるとともに業務の効率化を進め、利用者の確保に努めていく必要がある。

2. 利用状況

要介護度別 請求実績	事業対象者		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計			
	0		36	139	849	791	389	315	89	2,608			
月別 利用者数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
	202	205	202	221	220	217	216	220	228	229	221	227	2,608

注：要介護度別請求実績に暫定者は含まず

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	主任介護支援専門員	介護支援専門員	管理者	合計
常勤	2 (兼)	4	1 (兼)	6 (兼)
非常勤	0	0	0	0
合計	6 (兼)		1 (兼)	6 (兼)

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

主任介護支援専門員 2名 介護支援専門員 4名 介護福祉士 4名
 社会福祉士 1名 ホームヘルパー 1級 1名 ホームヘルパー2級 6名
 歯科衛生士 2名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 居宅介護支援事業所 はなの里 】

項目 月	行 事	職員研修・出張・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等
4 月		・園域リーダー会議（アドバイザー1名） ・退院カンファレンス ふくにし老健 1名 名張市立病院 1名 山の辺病院 1名 三重中央医療センター 1名 岡波総合病院 1名			
5 月		・退院カンファレンス 上野市民病院 1名 名張市立病院 1名			
6 月		・退院カンファレンス 宇陀市立病院 1名 名張市立病院 1名			
7 月	・地域貢献 さつき台清掃活動 ・はなの里夏祭り	・中勢伊賀地区認知症研修 2名 ・紹介医療制度研修 1名 ・主任・副主任研修 1名 ・服薬ロボ研修 4名 ・退院カンファレンス 岡波総合病院 1名	避難訓練 4名		
8 月		・法人全体研修 6名 ・地域包括主催 BCP 作成 4名 ・在宅医療支援センター主催 多職種連携コミュニケーションアンアップ研修 3名 ・退院カンファレンス 上野市民病院 1名			異職場体験 2名
9 月	敬老祝賀会				異職場体験 3名
10 月	・地域貢献 さつき台サロン 民生委員との連携	・法人全体研修 3名 ・退院カンファレンス 上野市民病院 1名 名張市立病院 1名 上野病院 1名 ・次世代委員会（国津園） 1名		・職員健康診断 ・インフルエンザ予防接種	異職場体験 2名
11 月		・第1園域研修 4名 ・福祉用具フアールーム 1名 ・退院カンファレンス 上野市民病院 1名 名張市立病院 1名		・婦人科検診	
12 月	クリスマス会・年忘れ会	・退院カンファレンス 名張市立病院 2名 ・実習生 受け入れ事前研修 1名			
1 月		・退院カンファレンス 三重中央医療センター 1名 津久居病院 1名			
2 月		・名張認知症ステップアップ講座 1名 ・退院カンファレンス 名張市立病院 1名 岡波総合病院 1名 ・在宅医療支援センター主催 多職種連携研修 2名			介護支援専門員実務研修 (6日間 2名)
3 月	・地域貢献 寺子屋 こもはら音楽療法 (こもはら市民センター)	・感染症対策 ガウンデタニック 6名 ・退院カンファレンス 名張市立病院 3名 山の辺病院 1名 岡波総合病院 1名 ふくにし老健 1名 ・名張認知症ステップアップ研修 1名	8日 避難訓練		
その他	・行事委員会（毎月第3水曜） ・幹事会（毎月第2火曜） ・事例検討会（他法人と合同）4・6・8・10・12・2月	・広報委員会（不定期6か月に1回） ・経営勉強会（毎月第1月曜） ・感染対策委員会（3か月に1回第2水曜） ・ケア会議 6・8・10・12・2月（アドバイザー）	・毎月第2水曜） ・身体拘束廃止、事故虐待防止委員会（3か月に1回第3水曜）	・居宅介護事業所定例会議（週1回火曜）	

ケアハウス

1. 総括

今年度の利用状況は、退居者4名、入居者3名で、退居者の内訳は、特別養護老人ホーム入所3名、入院1名で、入居率は98.8%を維持し、平均入居期間は4年2か月となっている。

入居者は、年々高齢化し80歳以上が9割を占め、ADL低下や認知症の進行等により必要な支援が多様化してきている。主な支援としては、転倒や負傷、体調急変時における通院・入院時や緊急ショートステイ利用時の手配等の増加が顕著であった。入居者の85%が要支援・要介護認定者で、平均介護度が1.4(前年度1.3)であり、個々の状態に応じた幅広いサービスが求められている。

歩行補助車使用者9名、車椅子使用者2名で、自身での入浴困難者15名は、通所介護や多機能ホーム等を利用している。訪問介護や訪問・通所リハビリ等のサービスを利用しながら、自立した生活が維持できるよう相談・助言に努めた。また、身体機能の維持・向上の一助として、昼食前の健康体操や足上げ体操を実施している。

社会参加や娯楽面では、新型コロナウイルスの感染拡大により社会見学や買い物ツアーなどは自粛し、行事についても5階エリアに限定して小規模で実施した。

空床対策として、今後もホームページなどで情報を発信していきたい。

2. 利用状況

定員		20 名	現員	20 名	平均入居者数			20 名	
区分	入退居者数		年 齢 別 内 訳						
	入居者	退居者	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90 歳代	合 計	平均年齢	
男性	2	1	0	0	5	1	6	85.0	
女性	1	3	0	2	7	5	14	87.2	
合計	3	4	0	2	12	6	20	86.1	
介護保険サービス 利用状況		訪問介護	通所介護	多機能型	通所 訪問リハビリ		福祉用具 貸与		
男性		2	2	1	0		0		
女性		8	10	2	1		11		
合計		10	12	3	1		11		

3. 職種別職員配置状況

(人)

勤務形態 \ 職種	施設長	生活相談員	介護職員	合計
常勤	1	1	1	3
非常勤	0	0	1	1
合計	1	1	2	4

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

社会福祉士 1名

社会福祉主事 2名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 第1はなの里 ケアハウス 】

項目 月	行	事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 施設設備整備・物品購入 ボランティア、実習受入等
4月			・給食委員会(13日) ・行事委員会(19日)		・安全衛生委員会(12日)	
5月			・給食委員会(11日) ・行事委員会(17日)	・防災委員会(12日)	・感染症対策委員会(10日)	・電気設備点検
6月			・給食委員会(8日) ・行事委員会(21日)		・安全衛生委員会(14日) ・利用者胸部レントゲン検診	・害虫駆除 ・風呂水質検査
7月	・夏祭り(22日)		・給食委員会(14日) ・行事委員会(21日)	・避難訓練(14日) ・防災委員会(14日)		
8月			・給食委員会(10日) ・行事委員会(16・30日)		・安全衛生委員会(9日) ・感染症対策委員会(9日)	
9月	・敬老祝賀会(13日)		・給食委員会(14日)			・害虫駆除 ・消防設備点検
10月			・美化衛生委員会(11日) ・給食委員会(12日)		・利用者健康診断	・害虫駆除 ・美化点検
11月			・給食委員会(9日) ・行事委員会(15日)	・防災委員会(10日)	・感染症対策委員会(10日) ・利用者インフルエンザ予防接種	
12月	・クリスマス会(20日) ・クリスマスケーキ(25日)		・給食委員会(14日) ・行事委員会(13日)			
1月	・おせち料理(1日)		・行事委員会(11日) ・給食委員会(18日)			
2月			・給食委員会(9日)		・感染症対策委員会(14日)	
3月	・ひな祭りケーキ(3日)		・身体拘束廃止・虐待防事故防止 委員会(27日) ・給食委員会(14日)	・防災委員会(8日)		・害虫駆除 ・消防設備点検
その他	○散髪(月3回 2階散髪コーナーにて実施) ○移動販売の利用 廣島屋(木曜)、ヤクルト(火曜)、パン屋さん(月曜)・・・それぞれ週1回					

第2はなの里

特別養護老人ホーム

1. 総括

今年度の退居者は、14名(前年度19名)であった。また、7名の看取りケアに取り組み、多職種で連携し最期までその人らしく穏やかに過ごせるように努めた。入居については要介護度4及び5の入居者を積極的に受入れ、介護福祉士の充足と併せ、日常生活継続支援加算を継続して算定できた。

入院者数は延べ22名(前年度12名)で10名増となった。近年、医療を必要とする入居者が増えてきているが、今後も入居者の安心、安全に留意し、入院者の減少に努めていく。

感染症については、年間を通して予防対策を講じているが、新型コロナウイルス感染症が5類への位置づけに変更されたため、フロア別に秋祭りをを行い皆さんとても喜んでくださった。

今後も、楽しんでいただける行事の実施を心がけていきたい。

2. 入居者状況

定員	50名		現員	50名		1日平均実入居者数					48.5名	
区分	入退居者数		年 齢 別 内 訳									
	入居者	退居者	52～69歳	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢	
男性	4	2	2	1	4	1	4	1	0	13	83.4	
女性	11	12	0	6	1	7	12	10	1	37	90.1	
合計	15	14	2	7	5	8	16	11	1	50	88.3	
介護度	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	平均介護度
人数	0		0		9		31		10		50	4.0

※ 入居申込者数 43名

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	管理栄養士	介護支援 専門員	機能訓練 指導員	看護職員	介護職員	合計
常勤	1	1	1	1	0	1	17	22
非常勤	0	0	0	0	1(※1)	3(※2)	12	16(※1.2)
合計	1	1	1	1	1	4(※2)	29	38(※1.2)

※1 看護師兼務 ※2 デイサービス・GHつつじが丘・多機能ホームと兼務

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

社会福祉士	1名	介護福祉士	17名	介護支援専門員	2名
管理栄養士	1名	看護師	4名	准看護師	1名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【第2はなの里 特別養護老人ホーム】

項目 月	行	事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・物品購入 ボランティア、実習受入等〕
4月	・不在者投票 (三重県議会議員選挙)	・お楽しみ献立(春彩り御膳)	・コミュニケーション向上法人内研修			・防災設備点検
5月			・気づきの力法人内研修		・入居者胸部レントゲン	・赤目中学校生徒実習体験
6月			・認知症法人内研修 ・介護支援専門員更新研修			・地域貢献 ゆり坂清掃
7月		・創立記念行事食(天ぶら他) ・行事食(土用の丑 うなぎ)	・「正しいバットの当て方と 陰部洗浄」研修 ・主任副主任研修		・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・防水槽清掃消毒作業 ・美化点検
8月			・リーダー研修(全体研修) ・「正しいバットの当て方と 陰部洗浄」研修			・実習生受入(伊賀白鳳高校1名) ・防災設備点検
9月	・敬老会(ユニット単位)	・敬老お祝い膳(天麩羅御膳)	・食事支援研修			・実習生受入(看護学校5名) ・実習生受入(伊賀白鳳高校1名) ・名器消防署立入検査(避難経路確認等)
10月	・秋まつり(階単位)	・秋の上生菓子	・緊急時の対応研修 ・身体拘束適正化に係る職員研修 (法人) ・人権研修	・防災訓練(部分訓練)	・職員健康診断ストレスチェック ・入居者・職員 インフルエンザ予防接種	・実習生受入(伊賀白鳳高校2名) ・実習生受入(看護学校5名) ・美化点検 ・電気設備法定点検
11月		・お楽しみ献立(お造り)	・安全対策担当養成研修(1名) ・キャリアパス「初級職員研修」 ・接遇マナー研修 ・法人全体研修		・婦人科検診、腰椎検診 ・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・美化点検 ・地域貢献 ゆり坂清掃
12月	・クリスマス会 (ユニット単位)	・クリスマス会(お造り・ケーキ等) ・食事会(鍋)	・認知症研修 ・ユニットリーダー研修(実地) ・階層別研修A(全体研修) ・階層別研修B(全体研修)		・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・実習生受入(伊賀白鳳高校1名) ・実習生受入(看護学校7名)
1月		・お祝い膳(おせち) ・食事会(鍋、すき焼き)				
2月	・節分行事(ユニット単位)	・節分献立(恵方巻) ・食事会(鍋、すき焼き)	・階層別研修C(全体研修)	・防災訓練 (避難訓練夜間想定)	・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・防災設備点検
3月		・ひな祭り献立 (ちらし寿司・ケーキ) ・食事会(鍋、すき焼き)	・歯科医師から学ぶ摂食嚥下研修		・夜勤者、宿直者健康診断 ・職員腰椎検診	・介護ソフトワイズマン導入
その他	・幹部会議、看護職員ミーティング(毎月1回)・ユニットリーダー会議(隔月1回)・防災委員会(隔月1回)・身体拘束廃止、事故・虐待防止委員会(1回/3ヶ月)・散髪(2回/1ヶ月) ・福祉多職種(1回/3ヶ月) ・お誕生日会(毎月1回)・給食委員会(毎月1回)・安全衛生委員会(毎月1回)・医療安全管理委員会(毎月1回)・略炭吸引等安全対策委員会(毎月1回)・広報委員会(毎月1回) ・ブロック会議(通年)・感染症・食中毒予防対策委員会(1回/3ヶ月)・褥瘡対策委員会(1回/3ヶ月)・アリス症科住診(毎月第1・3金曜日)・ゆり坂清掃					

ショートステイ

1. 総括

今年度の稼働率は84.6%で、前年度(82.0%)と比べて回復したものの、目標の90%には及ばなかった。長期利用者の確保に努めたが、介護度3でロングショート入所と一旦なるも、他施設(特養)に入居となるケースが何件もあった。減少傾向にあるものの、新型コロナウイルスの影響によるキャンセルもあったため、当初予想より低い稼働率となった。

しかし、緊急ショートを含めて新規利用の依頼は増加傾向にあるため、各事業所と連携し、ニーズへの迅速な対応により、長期及び継続した利用に繋がるよう努め、来年度は稼働率90%以上を達成したい。

2. 利用状況

定員	30名				1日平均利用者数						27.1名		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
延利用者数	774	783	784	896	850	816	865	849	827	874	797	819	827.8
利用率(%)	78.0	75.2	80.5	86.6	82.8	85.5	85.2	87.3	86.9	90.9	89.6	87.1	84.6

注：特別養護老人ホームの空床利用分を含み、利用率は定員比で算出

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	機能訓練 指導員	介護職員	看護職員	合計
常勤	1	1	0	11	1	14
非常勤	0	0	1	7	0	8
合計	1	1	1	18	1	22

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

社会福祉主事 3名 介護福祉士 15名 介護支援専門員 1名
看護師 2名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【第2はなの里 ショートステイ】

項目 月	行	事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習受入等〕
4月	・不在者投票 (三重県議会議員選挙)	・お楽しみ献立(春彩り御膳)	・入社式 ・コミュニケーション向上法人内研修			・防災設備点検
5月			・気づきの方法法人内研修		・入居者胸部レントゲン	・赤目中学校生徒実習体験
6月			・認知症法人内研修 ・介護支援専門員更新研修			・地域貢献 ゆり坂清掃
7月		・創立記念行事食(天ぷら他) ・行事食(土用の丑 うなぎ)	・「正しいパットの当て方と 陰部洗浄」研修 ・主任副主任研修		・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・貯水槽清掃消毒作業 ・美化点検
8月			・リーダー研修(全体研修) ・「正しいパットの当て方と 陰部洗浄」研修			・防災設備点検
9月	・敬老会(ユニット単位)	・敬老お祝い膳(天麩羅御膳)	・食事支援研修			・名張消防署立入検査(避難経路確認等)
10月	・秋まつり	・秋の上生菓子	・緊急時の対応研修 ・身体拘束適正化に係る職員研修 (法人) ・人権研修	・防災訓練 (部分訓練)	・職員健康診断ストレスチェック ・入居者・職員 インフルエンザ予防接種	・美化点検 ・電気設備法定点検
11月		・お楽しみ献立(お造り)	・安全対策担当養成研修(1名) ・キャリアパス「初級職員研修」 ・接遇マナー研修 ・法人全体研修		・婦人科検診、腫瘍検診 ・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・美化点検 ・地域貢献 ゆり坂清掃
12月	・クリスマス会 (ユニット単位)	・クリスマス会(お造り・ケーキ等) ・食事会(編)	・認知症研修 ・ユニットリーダー研修(実地) ・階層別研修A(全体研修)		・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	
1月		・お祝い膳(おせち) ・食事会(編、すき焼き)	・階層別研修B(全体研修)			
2月	・節分行事(ユニット単位)	・節分献立(恵方巻) ・食事会(編、すき焼き)	・階層別研修C(全体研修)	・防災訓練 (避難訓練夜間想定)	・入居者・職員 新型コロナウイルスワクチン接種	・防災設備点検
3月		・ひな祭り献立 (ちらし寿司・ケーキ) ・食事会(編、すき焼き)	・歯科医師から学ぶ摂食嚥下研修		・夜勤者、宿直者健康診断 ・職員腫瘍検診	・介護ソフトワイズマン導入
その他			・幹事会議、看護職員ミーティング(毎月1回)・ユニットリーダー会議(毎月1回)・防災委員会(毎月1回)・施設委員会(毎月1回) ・散髪(2回/1ヶ月)・福喜多眼科(1回/3ヶ月) ・お誕生日会(毎月1回)・給食委員会(毎月1回)・安全衛生委員会(毎月1回)・医療安全管理委員会(毎月1回)・広報委員会(毎月1回) ・ブロック会議(適宜)・感染症・食中毒予防対策委員会(2回/3ヶ月)・褥瘡対策委員会(1回/3ヶ月)・アリス借科往診(毎月1回・3金曜日)・ゆり坂清掃			

老人デイサービス

1. 総括

今年度の利用者数は、月平均 670 名（前年度 659 名）であった。前半 3 か月は一定の利用者数が確保できたが、利用者やその介護者の高齢化に伴い、入院や体調不良者、ショート利用者が増え、利用者数が減少していった。

今後は、現在の利用者への利用日数増への働きかけや新規利用者の積極的受け入れなどにより、利用者の増加に努めていく。

2. 利用状況

定員	40名					1日平均利用者数						26名			
年間稼働 日数	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計
(292日)	149		417		2,886		2,697		1,172		710		10		8,041
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均		
実人数	85	80	84	80	79	81	78	78	77	81	77	76	79.7		
延人数	707	737	712	669	709	661	673	671	641	618	600	643	670.1		
利用登録者 数	要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計
	3		4		27		25		12		5		0		76

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	管理者	生活相談員	看護職員 (機能訓練指導員兼務)	介護職員	合計
常勤	1	3 (兼 2)	0	8 (兼 2)	10 (兼 2)
非常勤	0	0	3	3	6
合計	1	3 (兼 2)	3	11 (兼 2)	16 (兼 2)

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護福祉士 6 名

介護支援専門員 1 名

看護師 3 名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 第2はなの里 デイサービス 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等
4 月	季節の工作				
5 月	季節の工作				・実習受入 (白鳳高校1名)
6 月	季節の工作	・「身体拘束廃止委員会研修」 スピーチロックについて (資料回覧) ・感染症予防研修 (食中毒予防)			・実習受入 (白鳳高校1名)
7 月	季節の工作	・主任・副主任研修			・実習受入 (白鳳高校1名)
8 月	夏祭り・季節の工作				
9 月	季節の工作	「身体拘束廃止委員会研修」 不適切ケアとは (資料回覧)	・避難訓練		・実習受入 (市立看護学校5名)
10 月	運動会・季節の工作	・感染症予防研修 (インフルエンザ)		・インフルエンザ予防接種 ・健康診断 ・腰痛検診	・実習受入 (市立看護学校10名)
11 月	秋の百合ヒルズお楽しみ会・季節の工作	・全体研修		・婦人科検診	
12 月	クリスマス会 (職員の出し物)・季節の工作	「身体拘束廃止委員会研修」 気持ちに寄り添ったケアをするために (資料回覧) ・感染症予防研修 (ノロウイルス) ・階層別研修			・実習受入 (市立看護学校5名)
1 月	季節の工作	・階層別研修	・避難訓練 (夜間想定)		
2 月	音楽療法・季節の工作	・階層別研修			
3 月	お鍋の代わりに豪華な昼食・音楽療法・季節の工作	・感染症予防研修 (コロナ)		・腰痛検診	
その他	・ケア会議 (1回/月)				

居宅介護支援事業所 -和み-

1. 総括

今年度は、常勤介護支援専門員6名でスタートした。引き続き特定事業所加算Ⅱ取得事業所としての責務を果たして職員の士気を高め、より良い支援を提供していくために、積極的な研修への参加や会議を通して一人ひとりの資質向上に努めた。

数年にわたり、新型コロナウイルスの感染が継続するなか、予定していた事例検討会、会議等を中止せざるを得ない状況となった。しかし、昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、事例検討会や地域の研修は、従来通りのスタイルで行われるようになりつつあり、地域貢献事業もようやく復活できるようになった。今後、同感染症が収束しつつあるため、地域のサロン等にも出向いて交流を図っていく予定である。

来年度の介護報酬改定により特定事業所加算が見直され、介護支援専門員1人当たりの受け持ち件数が要介護者44名に引き上げられる。これを踏まえて事業の収支を勘案し、要支援者の委託受け入れ事業は継続しつつ、ケアプランデータ連携システムの導入と併せて到達できるよう努力し、入退院や入所等による増減を予測しながら、新規の受け入れを迅速に行うと共に、専門職としての知識等を活かし、地域に根ざした活動ができるよう努めていく。

2. 利用状況

要介護度別 請求実績	要支援 1		要支援 2		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合計
	0		99		818		816		523		276		81		2,613
月別 利用者数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計		
	220	226	221	218	217	214	215	215	213	217	217	220	2,613		

※ 要介護度別請求実績に暫定者は含まず

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	主任介護支援専門員	介護支援専門員	管理者	合計
常勤	4 (兼)	2	1 (兼)	6 (兼)
非常勤	0	0	0	0
合計	6 (兼)		1 (兼)	6 (兼)

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護福祉士 5名 主任介護支援専門員 4名 介護支援専門員 6名
ホームヘルパー2級 5名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 居宅介護支援事業所 和み 】

項目 月	行 事	職員研修・出張・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等〕
4月		・事例検討会 (18日/はなの里)・退院前カンファレンス (7日/山の辺病院)			
5月		・退院前カンファレンス (18日/上野総合市民病院)			
6月	地域貢献 ゆり坂清掃 (18日)	・事例検討会 (20日/第2はなの里) 地域ケア会議 (20日/WEB)・退院前カンファレンス (6日/名張市立病院) ・三重県介護支援専門員協会・記念講演 (17日/社会福祉会館) ・中勢伊賀地域認知症疾患医療センター研修会 (6日/WEB) ・介護支援専門員協会伊賀支部 研修 (29日/岡波総合病院)			
7月		・退院前カンファレンス (13日/名張市立病院) (18日/山の辺病院) (7日/名張市立病院)			
8月	地域貢献 ヒルズコンサート & 介護相談会 (20日)	・退院前カンファレンス (3日/寺田病院)・事例検討会 (22日/はなの里) 地域ケア会議 (22日/WEB) ・三重県介護支援専門員協会 研修 (19日/Zoom)・異職種体験研修受け入れ (8/8)			異職種体験受け入れ (8日)
9月		・内部監査 (11日)・法人全体研修 (13日 21日/百合ヒルズ) ・名張市介護支援専門員全体研修「防災・緊急時の支援について」(19日/名張市防災センター) ・上野病院急性期病棟オープンニング説明会 (22日/WEB) ・コミュニケーションアップ研修 (28日/名張市防災センター) ・退院前カンファレンス (29日/名張市立病院)・三重県介護支援専門員協会 研修 (16日/Zoom) ・介護支援専門員専門研修課程Ⅱ (7日 14日 28日) オンライン研修	避難訓練 (14日)		異職種体験受入 (7日)
10月	はなの祭り (12日 26日)	・退院前カンファレンス (13日/名張市立病院)・法人全体研修 (16日 18日) ・他法人との事例検討会 (17日/第2はなの里)・地域ケア会議 (17日/WEB) ・服薬支援ロボット説明会 (24日/第2はなの里)・三重県介護支援専門員協会 研修 (21日/Zoom) ・介護支援専門員専門研修課程Ⅱ (19日 26日) オンライン研修		ストレスチェック 職員健康診断 (20日) インフルエンザ予防接種	異職種体験受入 (12日)
11月	地域貢献 ゆり坂清掃 (26日)	・介護支援専門員協会伊賀支部 研修 (11日/百合ヒルズ)	地域防災訓練 (18日)		
12月	クリスマス会 (21日 22日 25日)	・退院前カンファレンス (1日/富永病院 WEB) (14日・15日/名張市立病院) (27日/岡波総合病院) ・事例検討会 (19日/はなの里) 地域ケア会議 (19日/WEB) ・介護支援専門員実務研修受入研修 (27日/WEB)			
1月		・第3圏域 介護支援専門員研修 (16日/名張市役所)	避難訓練 (31日)		
2月		・三重県介護支援専門員協会東海ブロック研修 (12日/津&WEB) ・中勢伊賀地域認知症疾患医療センター研修会 (15日/WEB) ・介護支援専門員協会伊賀支部 研修 (17日/岡波総合病院) ・他法人との事例検討会 (20日/第2はなの里)・地域ケア会議 (20日/WEB) ・在宅医療支援センター 多職種連携研修 (29日)			介護支援専門員実務研修受入 (5日 8日 13日 20日) 2名
3月		・三重県介護支援専門員協会 研修 (23日/津市白山総合文化センター) ・セントケア医療除外行為研修 (19日/WEB) ・「適切なケアマネジメント手法」の手引きその2 研修 (20日・21日/WEB)			
その他		・行事委員会 (毎月第1木曜)・広報委員会 (毎月1日)・法人全体研修・居宅事業所定例会議 (毎週火曜)・幹部会議 (毎月1回)・衛生管理委員会 (毎月第3月曜) ・防災委員会 (必要時)・地域貢献委員会 (適宜)・経営勉強会 (毎月第1月曜)			

ケアハウス

1. 総括

今年度の利用状況は、入居5名、退居7名で、退居者の内訳は、介護施設長期ショート利用4名、家族との同居1名、死去2名であった。年間延べ利用者数10,184名(30名×365日=10,950名の内)で、平均入居者数は27.9名、稼働率93.0%(前年度95.1%)と空室を直ぐに埋めることができなかった。

入居者の高齢化が進むなかで、介護保険サービスや有償サービスを利用しながら、1日でも長くケアハウスで生活していけるよう、多様な支援の方法を考えていきたい。

法人ホームページ等を活用し、居宅介護支援事業所や病院の地域連携室との関係を密にし、空床情報の提供等により、新規入居者の確保に努めていきたい。

2. 利用状況

定員	30名	現員	26名	平均入居者数					27.9名
区分	入退居者数		年 令 別 内 訳 (歳)						
	入居者	退居者	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	合 計	平均年齢
男性	0	2	0	0	3	1	0	4	87.8
女性	5	5	0	4	11	7	0	22	86.5
計	5	7	0	4	14	8	0	26	86.7
介護保険サービス利用状況		訪問介護	通所介護		訪問看護		短期入所生活介護		福祉用具貸与
男性		4	4		0		0		4
女性		14	12		2		0		15
合計		18	16		2		0		19

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	介護職員	合計
常勤	1	1	0	2
非常勤	0	0	2	2
合計	1	1	2	4

○資格等所持状況 (複数の資格所持者もあり)

介護福祉士 2名 ホームヘルパー2級 2名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 第2はなの里 ケアハウス 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入〕 ボランティア、実習生受入等
4 月	・買い物代行 (2回) ・移動販売廣島屋 (2回)	・不在者投票 (県議会議員選挙)	・ユニット別避難班編成		・435号室 ギャラリ絵板張替え
5 月	・買い物代行 (2回) ・移動販売廣島屋 (1回)			・胸部レントゲン撮影	
6 月	・買い物代行 (2回) ・移動販売廣島屋 (2回)	・ミニコンサート ・移動販売廣島屋 (2回)		・入居者、職員 コロナ対策予防接種	・434号室 居室内補修工事 ・放送設備修理
7 月	・買い物代行 (2回) ・移動販売廣島屋 (2回) ・創立記念行事食				・436号室 居室内補修工事 ・411号室 エアコン修理 ・衣類乾燥機修理
8 月	・買い物代行 (2回) ・移動販売廣島屋 (1回)		・防災設備点検		・415号室 居室内補修
9 月	・買い物代行 (2回) ・敬老行事食・プレゼント贈呈	・移動販売廣島屋 (2回)	・防災訓練 (昼間・地震想定)		・411号室 居室内補修
10 月	・買い物代行 (2回) ・秋祭り	・移動販売廣島屋 (2回)		・入居者、職員 健康診断 ・入居者、職員 インフルエンザ予防接種	・電気設備年次点検 ・434号室 流し水栓修理
11 月	・買い物代行 (2回) ・移動販売廣島屋 (2回)	・移動販売廣島屋 (2回)		・入居者 コロナ対策予防接種	・412号室 居室内補修
12 月	・買い物代行 (2回) ・クリスマスケーキ (クリスマス行事食)	・移動販売廣島屋 (2回)			・435号室 壁紙が補修
1 月	・買い物代行 (1回) ・おせち料理 ・新春お楽しみ大会	・移動販売廣島屋 (2回)			
2 月	・買い物代行 (2回) ・節分巻寿司 (甘納豆配布) ・善哉振る舞い	・移動販売廣島屋 (2回)	・防災訓練 (夜間想定) ・消防設備点検		・410号室 居室内補修 ・非常灯交換
3 月	・買い物代行 (2回) ・ひな祭りケーキ	・移動販売廣島屋 (2回)			・ガス警報器更新
その他	・体操 (土・日・祝除く) ・ヤクルト販売 (毎週金曜日午前中 ※感染症対策の為 FAX で注文対応)	・散歩 (廊下・施設外周) はマスクをして実施 ・ベダル漕ぎ運動：自由活動は感染予防をして実施 ・散髪 (月1回 4階多目的室にて実施)	・朝の検温実施		

第 3 はなの里

特別養護老人ホーム

1. 総括

今年度の新規入居者は23名（在宅より12名、老人保健施設より5名、病院より2名、認知症対応型共同生活施設より3名、ケアハウスより1名）、退居者は17名（看取り12名、入院先で死去2名、医療機関入所1名、サ高住入居1名、有料老人ホーム入居1名）であった。

入居者の平均介護度は4.0で前年度と同様、看取りに伴う退居者が例年より5割減少した。5月に新型コロナウイルス感染症が五類に移行したことから、かのとうホールを活用してオンラインコンサートを開催できた。秋祭りやクリスマスのイベントもホールでの全体行事としてにぎやかに行われ、皆様に喜んでいただけた。

来年度は、ボランティアの受け入れもさらに積極的に行い、地域や家族も参加できるよう行事計画を立てる。また、必要な職員研修を充実させ、サービスの質の向上に努めたい。

2. 入居者状況

定員		80名		現員		76名		1日平均実入居者数				76.3名			
区分	入退居者数		年 齢 別 内 訳												
	入居者	退居者	69歳以下	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢				
男性	5	3	1	2	1	3	0	2	0	9	81.5				
女性	18	14	1	7	7	14	22	8	8	67	89.7				
合計	23	17	2	9	8	17	22	10	8	76	88.6				
介護度		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計		平均介護度	
人数		0		1		19		31		25		76		4.0	

※入居申込者数 32名

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	管理栄養士	機能訓練 指導員	介護支援 専門員	看護職員	介護職員	合計
常勤	1	1	1	1	1(兼)	5	30(兼)	39(兼)
非常勤	0	0	0	0	0	1	11	12
合計	1	1	1	1	1(兼)	6	41(兼)	51(兼)

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

社会福祉士	1名	介護福祉士	25名	介護支援専門員	6名
管理栄養士	1名	看護師	3名	准看護師	1名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 第3はなの里 特別養護老人ホーム 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔 整備施設設備、備品購入 ボランティア、実習生受け入れ 〕
4月					
5月	・八代亜紀オンラインコンサート (かのとうホール)	・福祉栄養士研究会総会 (県社会福祉会館 1名)		・入居者胸部レントゲン検査 ・コロナワクチン接種	
6月		・乾燥設備作業主任者技能講習 (津フェニックスビル1名) ・認知症介護基礎研修 (オンライン 3名)			
7月		・階層別研修 (主任・副主任) 第5はなの里			・白鳳高校実習生(2名) ・さつき台清掃活動(地域貢献活動)
8月		・階層別研修 (リーダー) 第5はなの里 ・法人内異職場体験			・白鳳高校実習生(3年生 2名) ・白鳳高校実習生(2年生 1名)
9月	・敬老祝賀会	・みえライフイノベーションシンポジウム (アストプラザ津 1名) ・国際福祉機器展視察 (東京ビッグサイト 1名) ・先進施設視察 (わかたけ都築 1名) ・階層別研修 (サブリーダー) 第5はなの里 ・法人内異職場体験	・消防設備業者点検		
10月	・はなはな祭り (かのとうホール)	・法人内異職場体験		・職員健康診断 ・インフルエンザ予防接種 ・ストレスチェック ・コロナワクチン接種	・リフト浴点検リモコン交換 (石神3丁目)
11月		・ユニットリーダー研修 (特養神の国 1名) ・防災リーダー養成研修及びBCP策定研修 (県社協 1名) ・浴場におけるレジオネラ菌菌対策研修会 (津庁舎 1名)	・防災訓練	・美化点検 ・コロナワクチン接種 ・婦人科健診・腰痛健診 ・インフルエンザ予防接種	
12月	・クリスマスコンサート (かのとうホール)	・階層別研修 (階層 A) 第5はなの里			・ミスト浴槽購入
1月		・認知症介護基礎研修 (オンライン 1名) ・階層別研修 (階層 B) 第5はなの里			
2月		・階層別研修 (階層 C) 第5はなの里	・消防設備業者点検		
3月				・夜勤者健康診断・腰痛健診	・洗身機器びゅうと購入
その他	利用者誕生月お祝い (毎月) フロア会議=1回/3ヶ月 リーダー会議=1回/3ヵ月 幹部会議=1回/月 委員会 =1回/月・1回/3ヶ月…一部委員会 機械保守点検…年度月				

ショートステイ

1. 総括

利用実績は、ショート枠7,320床（前年度7,300床）に対し、6,425床利用（前年度6,769床）、入院・退所枠2,239床（前年度2,140床）に対し、1,185床利用（前年度731床）、合計9,559床（前年度9,440床）に対し、7,610床利用（前年度7,500床）となった。年間稼働率はショート枠87.7%（前年度92.7%）、入院・退所枠51.9%（前年度34.1%）、合計79.8%（前年度79.7%）となり、目標の92%は達成できなかった。月間稼働率についても目標の90%以上を上回った月はなく、今年度の稼働状況は年間を通して低調に推移した。

新型コロナウイルスの影響で、利用中止や在宅サービスの利用控えがあったことと、入院・退所枠も多くてたなか、これを補うことができなかった。

来年度は、各居宅介護支援事業所への働きかけを強化し、ショートステイ30床の再開と稼働率90%の回復をめざす。

2. 利用状況

定員			20名				1日平均利用者数			20.7名			
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
延利用者数	684	731	673	645	650	569	555	648	672	595	562	615	633.3
利用率(%)	73.1	77.7	81.0	77.8	84.0	81.1	78.7	88.1	88.1	77.7	74.1	75.6	79.8

注：特別養護老人ホームの空床利用分を含む。

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	管理栄養士	機能訓練 指導員	看護職員	介護職員	合計
常勤	1	1	1	1	1	8	13
非常勤	0	0	0	0	0	5	5
合計	1	1	1	1	1	13	18

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護福祉士	10名	介護支援専門員	1名
管理栄養士	1名	看護師	1名

4. 年間行事等実施状況（別紙）

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 第3はなの里 ショートステイ 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔 整備施設設備、備品購入 ボランティア、実習生受け入れ 〕
4 月					
5 月	・ 八代亜紀オンラインコンサート （かのとうホール） ・ たこ焼きパーティー ・ お好み焼きパーティー	・ 福祉栄養士研究会総会（県社会福祉会館1名）		・ 入居者胸部レントゲン検査 ・ コロナワクチン接種	
6 月		・ 乾燥設備作業主任者技能講習（津フェニックスビル1名）			
7 月	・ 梅シロップづくり	・ ユニットリーダー研修（特養美里ヒルズ1名） ・ 階層別研修（主任・副主任）第5はなの里			・ 白鳳高校実習生（2名） ・ さつき台消防活動（地域貢献活動）
8 月	・ たこ焼きパーティー ・ クッキーづくり	・ 階層別研修（リーダー）第5はなの里 ・ 法人内異職種体験			・ 白鳳高校実習生（3年生2名） ・ 白鳳高校実習生（2年生1名）
9 月	・ 敬老祝賀会 ・ 花火を楽しむ会 ・ 手作りカレーランチ	・ みえライフイノベーションシンポジウム（アストプラザ津1名） ・ 国際福祉機器展視察（東京ビッグサイト1名） ・ 先進施設視察（わかたけ都築1名） ・ 階層別研修（サブリーダー）第5はなの里 ・ 法人内異職種体験	・ 消防設備業者点検		
10 月	・ はなはな祭り（かのとうホール）	・ 法人内異職種体験		・ 職員健康診断 ・ インフルエンザ予防接種 ・ ストレスチェック ・ コロナワクチン接種	
11 月		・ ユニットリーダー研修（特養采女の里1名） ・ 防災リーダー養成研修及びBCP策定研修（県社協1名） ・ 浴場におけるレジオネラ菌対策研修会（津庁舎1名）	・ 防災訓練	・ 美化点検 ・ コロナワクチン接種 ・ 婦人科健診・腰椎健診 ・ インフルエンザ予防接種	
12 月	・ クリスマスマスコンサート（かのとうホール）	・ 階層別研修（階層A）第5はなの里			
1 月		・ 階層別研修（階層B）第5はなの里			
2 月		・ 階層別研修（階層C）第5はなの里	・ 消防設備業者点検		
3 月	・ すき焼きパーティー			・ 夜勤者健康診断・腰椎健診	
その他	利用者誕生日お祝い（毎月） フロア会議＝1回/3ヶ月 リーダー会議＝1回/3ヵ月 幹部会議＝1回/月 委員会 ＝1回/月・1回/3ヶ月…一部委員会 機械保守点検…偶数月				

第4はなの里

サービス付き高齢者向け住宅「百合ヒルズ」

1. 総括

今年度は、19名の新規入居があったが、14名の退居者(法人特養入所4名、入院後死亡7名、自宅に3名)が出てしまった。昨年より退居者が多かったが、入居者の確保が順調に進み、年度末には45名に達した。入居相談や見学者も順調にあり、満室まであと一息というところまできている。

「百合ヒルズ」やケアハウスの入居者による作品展も開催でき、当施設の特長である自由を楽しみ、安心して快適な生活を送っていただくことができた。今後の運営としては、感染症対策をしながら、家族・友人との面会や外出を可能にするとともに、訪問販売の充実、交流施設を活用しての地域ボランティアによる音楽やダンス等の行事を実施したい。

来年度は、当施設の目標である、「終の棲家」をめざし、法人内の介護サービスと連携しながら、できる限り長く住み続けられ、豊かな生活をおくっていただけるよう努めたい。また空室を少なくなくすることで安定した経営を心掛けたい。

2. 入居者状況

定員	50名		現員	45名		1日平均実入居者数				44.3名	
区分	入退居者数		年 齢 別 内 訳								
	入居者	退居者	52～69歳	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男性	8	8	2	0	4	6	4	0	1	17	85.5
女性	11	6	0	5	6	11	5	1	0	28	85.1
合計	19	14	2	5	10	17	9	1	1	45	85.2
介護度	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4			平均介護度	
人数	6	4	6	12	13	3	1			1.3	

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	センター長	管理者	生活相談員	生活支援員	調理員	宿直	合計
常勤	0	1	1	0	0	0	2
非常勤	1	0	0	2	3	3	9
合計	1	1	1	2	3	3	11

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護福祉士 1名 介護支援専門員 2名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 第4はなの里 サービス付き高齢者向け住宅「百合ヒルズ」 】

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習受入等〕
	行	事				
4月	絵画展 100歳記念食事会		交流施設運営委員会 経営効率化委員会			
5月						高圧電気設備年次点検 消防設備点検 建物定期検査
6月	開設2周年記念行事食	2周年記念コンサート (民謡コンサート)				ゆり坂清掃
7月	お楽しみコンサート (ヴォーカル“ロンド”)		地域貢献会議 研修コーチャング			草刈り、美化点検
8月	オカリナコンサート (はなの里オカリナクラブ)					初任者研修会場提供 消防立ち入り検査 電光掲示板設置
9月		敬老お祝い行事食 オカリナ演奏	法人全体研修			
10月	入居者等の作品展		法人全体研修	防災訓練 (初期消火・通報・避難・誘導)	職員健康診断・婦人科検診 インフルエンザ予防接種	草刈り
11月	写真展		法人全体研修 ケア・サ高住連携会議 研修コーチャング			消防設備点検
12月	クリスマスコンサート (ピアノ、クラリネット)					クリスマスフェスタ (菩提寺・百合が丘 地域づくり協議会)
1月	新年祝い					
2月			新体制会議			
3月	ひな祭り落語会		ケアハウス・サ高住合同会議	防災訓練 (夜間想定・初期消火・避難・誘導)		
その他	幹部会議・経営会議（毎月）、広報委員会ICT委員会（毎月）					

ヘルパーステーションゆり

1. 総括

今年度は、年間を通して利用者 40 名前後で順調に稼働できた。入院等による利用者の減少は見られたが、サービス付き高齢者向け住宅「百合ヒルズ」やケアハウス新規入居者の利用が増え、近隣の一般住宅への訪問を始めたこともあり、訪問回数は確実に増加している。

「百合ヒルズ」やケアハウスの利用者が多いため、掃除・洗濯等の生活援助が中心となり、収入面では厳しいが、要介護者の身体介護を積極的に受け入れることで、収支も改善している。

来年度は、介護報酬改定により報酬単価が下がるが、各種加算を算定することで収入を増やし、安定した運営をめざしたい。また、サ高住・ケアハウス・小規模多機能施設・居宅介護支援事業所との連携を密にし、新規利用者の確保に努めていきたい。

2. 利用状況

							1 日平均利用者数				1 2. 3 名					
年間稼働回数	要支援 1		要支援 2		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合計	
	0		597		1, 947		1, 123		530		252		1		4, 450	
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均			
実人数	40	40	40	41	39	41	41	38	38	37	37	39	39. 3			
延回数	338	332	389	344	352	383	369	377	383	381	385	417	370. 8			
利用登録者数	要支援 1		要支援 2		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合計	
	0		9		14		9		4		3		0		39	

(スポット利用契約者 0 名)

3. 職種別職員配置状況

(人)

勤務形態 \ 職種	管理者	サービス提供責任者	介護職員	合計
常勤	1 (兼)	1 (兼)	2	3 (兼)
非常勤	0	1 (兼)	1 (兼)	1 (兼)
合計	1 (兼)	2 (兼)	2	4 (兼)

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護福祉士 4 名

4. 年間行事等実施状況

百合ヒルズで行っている行事に参加

第 5 はなの里

特別養護老人ホーム

1. 総括

今年度の新規入居者は 26 名（在宅 15 名、グループホーム 3 名、病院 7 名、小規模多機能ホーム 1 名）、退居者は 34 名（看取り 12 名、死去 16 名、他施設へ 6 名）となった。下半期に入院・退居者が連続して空床が増加したが、年間稼働率は 95.4%と前年度より高い値となった。

ICT や福祉用具を有効活用することにより入居者や職員が共に負担を軽減することができ、業務の効率化に繋げることができた。

前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症に重点を置き、事業継続を最優先の課題として施設運営に努めた。新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行されたことにより、外部ボランティアの受け入れや外出もしていただくことができ、入居者の生活環境に変化があった。家族等の面会時間や人数制限はあるものの、会えることで楽しみや喜びを感じていただくことができた。

来年度も引き続き感染予防対策を徹底しながら、入居者が笑顔で安心して暮らしていただけるよう支援に努める。

2. 入居者状況

定員	80名		現員	69名		1日平均実入居者数				76.3名	
区分	入退居者数		年 齢 別 内 訳								
	入居者	退居者	52～69歳	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男性	9	11	1	4	3	8	0	1	1	18	83.2
女性	17	23	0	1	8	18	12	10	2	51	89.8
合計	26	34	1	5	11	26	12	11	3	69	88.1
介護度	要介護1		要介護2	要介護3		要介護4		要介護5		合計	平均介護度
人数	0		0	9		41		19		69	4.1

※ 入居申込者数 42 名

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	管理栄養士	介護支援 専門員	機能訓練 指導員	看護職員	介護職員	合計
常勤	1	1	1	1 (兼)	1 (兼)	5 (兼)	32 (兼)	42 (兼 2)
非常勤	0	0	0	0	0	0	4	4
合計	1	1	1	1 (兼)	1	5 (兼)	36 (兼)	46 (兼 2)

※ 介護支援専門員（介護職員兼務）

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

社会福祉士	2 名	介護福祉士	23 名	介護支援専門員	3 名
管理栄養士	1 名	看護師	6 名	社会福祉主事	3 名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 第5はなの里 特別養護老人ホーム 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔 整備施設設備、備品購入 ボランティア、実習生受け入れ 〕
4 月	お花見カフェ 誕生会 (ホットケーキ・プリン・ケーキ カステラ・ロールケーキ・炊き込みご飯)				
5 月	誕生会 (ホットケーキ・お寿司・お好み焼き・ おはぎ・ゆであずき)	福祉栄養士研究総会 (三重県栄養士会 1名) コロナ感染症の位置づけ変更後の集団事例への対応 (3名)			
6 月	食事会 (おはぎ・味ご飯・そうめん・ゼリー)	福祉用具セミナー (みえテックノエイドセンター2名) 栄養サポーターチーム 地域公開セミナー (3名) 認知症介護基礎研修(3名)	消防設備点検	コロナワクチン接種	
7 月	誕生会 (ケーキ・ゼリー・おはぎ・水ようかん・ プリン) うちわ作り	福祉用具セミナー (みえテックノエイドセンター2名) 認知症疾患医療センター研修会(5名)			二胡 niko 一座演奏会
8 月	誕生会 (ケーキ・抹茶団子・ホットケーキ 栗ご飯・お好み焼き・味ご飯・フローズン)				
9 月	誕生会 (ケーキ・餃子・雑炊・輪投げ お好み焼き・チャッパハン・牛乳寒天)	国際福祉機器展 (保健福祉広報誌会 1名)		入居者胸部レントゲン検査	
10 月	秋祭り (沖繩エイサー) 誕生会 (ロールケーキ・焼きめし・炊き込みご飯 あん巻き・お好み焼き・ぜんざい・プリン)	ユニットリーダー実地研修 (日本ユニットケア推進センター 1名) 労務研究会 外国人労働者問題について (伊賀地区老人福祉施設協議会 1名)	避難訓練 (日中想定)	職員健康診断 婦人科健診・腰痛健診 職員インフルエンザ予防接種 ストレスチェック	
11 月	誕生会 (ホットケーキ・松花堂弁当・すき焼き鍋 おでん・プリンアラモード) 輪投げ	高齢者施設向け新型コロナウイルス感染症対応力向上研修 (三重県医療保険部 1名) キャリアパス対応生進研修 (三重県社協 1名)	消防設備点検	入居者インフルエンザ予防接種 美化点検 コロナワクチン接種	
12 月	クリスマス会・鍋パーティー 誕生会 (おでん・焼き芋・ホットケーキ)	伊賀地区福祉施設施設長会 (1名)			
1 月	誕生会 (お寿司・すき焼き・プリン・焼き芋・お鍋)	全国社会福祉法人経営青年会(経営青年会 1名) 認知症介護基礎研修 (1名) 全国老人福祉施設大会研究会(1名)			落語・声帯模写 演芸会
2 月	誕生会 (すき焼き・ホットケーキ)	地域権利擁護支援研修(社会福祉士会 1名) 伊賀保健所給食施設従事者研修	避難訓練 (夜間想定)		
3 月	誕生会 (すき焼き・海鮮丼・炊き込みご飯 お寿司・餃子・白玉汁)	ユニットリーダー実地研修 (日本ユニットケア推進センター 1名)		職員健康診断、腰痛検診	オカリナ演奏会
その他	ユニット会議又はブロック会議=1回/月 リーダー会議=1回/月 幹部会議、医務室会議=1回/月 委員会 =1回/月・1回/3ヶ月 百合が丘清掃活動 6月・11月・12月 全職員対象法人研修 (10月～11月)				

ショートステイ

1. 総括

今年度の利用実績は、ショート枠7,320床に対し6,628床の利用、入院・退所枠2,099床に対し474床の利用となり、合計9,419床に対し7,102床の利用があり稼働率75.4%で前年比3.4%増となった。

5月以降新型コロナウイルス感染症が5類感染症になったことに伴い、日常生活がコロナ禍以前に戻るなか、利用者ニーズに迅速に対応することで稼働率90%以上をめざしたが、前年比では微増にとどまった。上半期は80%近い稼働率を維持していたが、下半期に入院・退所枠が増加したことにより稼働率が低下した。そのような中においても要介護3以上の方の受け入れを積極的に行い、要介護3・4・5の利用率は75.9%となり、看護体制加算の上位加算であるⅢ・Ⅳを継続して算定することができた。

来年度は入院・退所枠を含めた稼働率85%以上の達成と閉鎖中である20床の再開に向けて取り組みたい。

2. 利用状況

定員	20名					1日平均利用者数					19.4名		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
延利用者数	581	609	593	599	616	572	597	612	586	603	524	609	591.8
利用率(%)	82.8	76.5	76.8	81.8	84.0	77.0	74.7	74.5	72.8	78.1	67.0	63.0	75.8

注：特別養護老人ホームの空床利用分を含む。

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	施設長	生活相談員	機能訓練 指導員	介護職員	看護職員	合計
常勤	1	1	1	8	1	12
非常勤	0	0	0	5	0	5
合計	1	1	1	13	1	17

※ 機能訓練指導員（特養の看護師、特養の機能訓練指導員兼務）

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

社会福祉主事 1名 介護福祉士 11名 介護支援専門員 2名
看護師 2名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 第5はなの里 ショーステイ 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔 整備施設設備、備品購入 ボランティア、実習生受け入れ 〕
4 月	お花見カフェ				
5 月	手作りおやつ (水ようかん)	コロナ感染症の位置づけ変更後の集団事例への対応			
6 月	手作りおやつ (果物ゼリー)	福祉用具セミナー (みえテクノエイド) 栄養サポーターチーム 地域公開セミナー	消防設備点検		
7 月		認知症疾患医療センター研修			
8 月	手作りおやつ (フローズンみかん)				
9 月	敬老行事 二胡演奏会	国際福祉機器展 (保健福祉広報協会)			
10 月	秋祭り	外国人労働者問題について (伊賀地区老人福祉協会)	避難訓練 (日中想定)	職員健康診断 婦人科健診・腰痛健診 職員インフルエンザ予防接種 ストレッチェック	
11 月	おやつ作り (プリンアラモード)		消防設備点検	美化点検	
12 月	忘年会 クリスマス会				
1 月	鍋パーティー (すきやき鍋) 落語・声帯模写	全国社会福祉法人経営青年会 (全国社会福祉法人経営青年会)			
2 月	鍋パーティー (味噌鍋) おやつ作り (ホットケーキ)		避難訓練 (夜間想定)		
3 月	餃子パーティー オカリナ演奏会			職員健康診断、腰痛健診	
その他	ユニット会議またはブロック会議=1回/月 リーダー会議=1回/月 幹部会議、医務室会議=1回/月 委員会 =1回/月・1回/3ヶ月 百合が丘清掃活動 6・11・12月 全職員対象法人研修 (10月～11月)				

障害者支援

施設入所支援

1. 総括

今年度は、2名が退所し新規の入所まで約1ヶ月間空床となった。また、入院については前年度より多かったが、重度化が進み常時医療が必要になった際の対応について、本人・家族に確認する機会を持つことはできた。

入所者の重度化・高齢化が継続していることから、身体面や精神的な状態を考慮した支援が不可欠になっている。入所者個々の障害特性に合わせて適切な対応ができるよう、研修や身体拘束防止・虐待チェックアンケートを通して、職員一人ひとりが支援方法等を見直す場面をつくり、さらなる資質向上に努めることができた。ICTや移乗支援ロボット等を積極的に取り入れることもできている。

来年度は、感染予防対策を継続し、可能な範囲で外出支援等により、楽しみのある生活を送っていただけるように努めたい。

2. 入所者状況

定員		20名		現員		19名		1日平均入所者数				19.6名			
区分	入退所者数			年 齢 別 内 訳 (歳)											
	入所者	退所者		20～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～80歳	合 計	平均年齢				
男 性	1	2		0	1	4	0	0	3	8	61.8				
女 性	0	0		1	1	2	1	2	4	11	62.3				
合 計	1	2		1	2	6	1	2	7	19	62.1				
障害程度区分		区分 1		区分 2		区分 3		区分 4		区分 5		区分 6		合 計	平均区分
視覚・聴覚障害		0		0		0		0		0		0		0	0
肢体不自由		0		0		0		0		2		3		5	5.6
脳・体幹機能障害		0		0		0		0		2		3		5	5.6
内部障害		0		0		0		0		0		0		0	0
重複障害		0		0		0		0		2		7		9	5.8
合 計		0		0		0		0		6		13		19	5.7

※入所待機者数 6 名

3. 職種別職員配置状況 (含: ショートステイ・生活介護・日中一時支援) (人)

勤務形態 \ 職種	施設長	サービス管理責任者	看護職員	生活支援員	合計
常勤	1	1	1	11	14
非常勤	0	0	0	8	8
合計	1	1	1	19	22

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護支援専門員 1名 介護福祉士 13名 サービス管理責任者 1名
 栄養士 1名 (兼務) 准看護師 1名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

ショートステイ

1. 総括

ショート枠 732 床に対し 660 床利用で 1 日の平均利用者数が 1.8 名（前年度 1.9 名）となった。
前年度より 26 床減少となったが、関係機関との連携の強化を図り、新規利用者や定期利用者の確保に努めており、今後も継続する。

2. 利用状況

定員	2 名				1 日平均利用者数						1.80 名		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	月平均
延利用者数	47	51	43	38	43	65	65	52	69	47	61	79	55
利用率 (%)	78.3	82.3	71.6	61.3	69.4	108.3	104.8	86.7	111.3	75.8	105.2	127.4	90.2

3. 職種別職員配置状況 施設入所支援に記載

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

生活介護

1. 総括

1 日の平均利用者数が 22.5 名（前年度 22.7 名）で合計 5,777 名と減少はしているが、事業計画における目標（5,700 名）を超えることはできた。祝日等の他事業所定休日に、スポット利用を積極的に受け入れたことが目標を超えることの要因となった。

今後も新規利用者確保に向けて地域との連携を図るとともに、日中活動の充実に力を入れ魅力あるサービス提供に努めたい。

2. 利用状況

定員		28名				1日平均利用者数						22.5名					
年間稼働日数 (257日)		区分1		区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計		一日平均	
		0		0		0		152		1,549		4,076		5,777		22.5	
月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均			
実人数		23	24	24	24	24	24	25	25	25	24	25	24	24.3			
延人数		446	512	496	468	501	489	510	510	489	447	461	459	482.3			
利用登録者数		区分1		区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計			
		0		0		0		0		6		20		26			

3. 職種別職員配置状況 施設入所支援に記載

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

日中一時支援（名張市・伊賀市委託）

1. 総括

ショートステイ型は年間を通して 49 名（前年度 21 名）の利用であった。いずれも土・日曜日等で生活介護の時間外での利用となっている。

地域と連携をとりながら新規利用者の確保につなげていくと共に、利用者ニーズの把握に努め積極的な受け入れをめざす。

2. 利用状況（生活介護型）

今年度は、年間を通してニーズを踏まえたショートステイ型の受け入れができなかった。

3. 利用状況（ショートステイ型）

定員	2 名				1 日平均利用者数						0.13 人		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	月平均
延利用者数	3	2	2	4	4	5	6	4	4	4	5	6	4.1
利用率(%)	3.33	3.22	3.33	6.45	6.45	3.33	8.33	3.33	6.66	6.45	8.62	9.67	5.8

土、日曜日の生活介護の時間外での利用となっているが、徐々にニーズが増えており今後も増加傾向にある。

4. 職種別職員配置状況

施設入所支援に記載

5. 年間行事等実施状況（別紙）

令和5年度年間行事等実施報告書

【 身体障害者支援施設（施設入所支援、生活介護、短期入所） 】

項目 月	行	事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等〕
4月	・喫茶「花🌸ごよみ」 ロールケーキ	・炊立てご飯（日曜日昼食） ・創立記念日祝い膳				
5月	・お好み焼きパーティー ・コンビニ買物ツアー	・朝食サンドイッチ ・炊立てご飯			・新型コロナウイルス 6回目接種	
6月	・喫茶「花🌸ごよみ」 生クリームケーキ	・炊立てご飯			・入所者胸部レントゲン	
7月	・夏祭り（ゲーム 景品付き） ・喫茶「花🌸ごよみ」 コーヒーマーゼリー	・炊立てご飯		避難訓練 （日中想定避難訓練）		
8月	・喫茶「花🌸ごよみ」 アイスクリームパフェ	・朝食サンドイッチ ・炊立てご飯				
9月	・カップヌードルパーティー ・喫茶「花🌸ごよみ」 プリンアラモード	・炊立てご飯 ・敬老祝賀会祝い膳	・身体障害福祉施設協議会リーダー研修 1名			
10月		・炊立てご飯	・高次脳機能障害リハビリテーション研修 2名		・入所者健康診断 ・職員健康診断・婦人科検診 ・インフルエンザ予防接種 ・腰痛検診 ・新型コロナウイルス7回目	
11月	・鍋パーティー（寄せ鍋）	・朝マック ・炊き立てご飯				・つばさ学園実習生受入2名
12月	・クリスマス会	・クリスマス行事食				
1月		・おせち料理 ・炊立てご飯 ・朝食サンドイッチ	三重県経営協生産性向上研修 1名			
2月	・節分豆まき ・喫茶「花🌸ごよみ」 どら焼き	・節分豆まき ・炊立てご飯				・移乗支援ロボット SASUKE 導入 ・つばさ学園実習生受入
3月	・お鍋パーティー （すき焼き風鍋）	・朝食サンドイッチ ・炊立てご飯	障害者虐待防止チェック	避難訓練 （夜間想定避難訓練）	・腰痛検診 ・入所者健康診断	・入浴機器びゅうと導入 ・三重県 DPAIT 輪島地区派遣1名
その他	書道 1回/週 絵画教室 1回/週 散髪 1回/月 身体拘束廃止・事故防止対策委員会 1回/3か月	美化点検 2回/年 防災委員会 1回/2か月 感染症予防委員会 1回/3か月 誕生日食/誕生日月	給食委員会 1回/月	給食委員会 1回/月	給食委員会 1回/月	

グループホーム「はなの里」

1. 総括

今年度は、入居者3名(在宅より)、退居者は3名(県外の自宅へ1名、医療系へ2名)で、ADLの低下や治療継続の必要性によるものであった。長期的なコロナ禍で入居者の三密回避、家族や外部との交流機会の減少、外出禁止等の影響も認知症の進行やADLの低下に影響を及ぼしたことは否めない。

入居者の平均年齢は88.5歳と昨年度同じであり、平均介護度は2.4と昨年度より0.2上がっている。また、年間入居率は入居者の入院もあったが、前年度の91%から97%となり、契約実績は98.7%と前年より3.7%の増加となった。

来年度も利用者中心の介護(パーソン・センタード・ケア)を心がけ、「笑顔・尊重・安心感」の理念のもと、感染症等の感染予防及び拡大防止を課題と捉え、家族とも連絡を密にして、職員一丸となり適切な対応に努めたい。

新規申込者の減少で満床にできなかったことは、今後の重要課題として取り組んでいきたい。

2. 入居者状況

定員		18名		現員		17名		1日平均入居者数				17名	
区分	入退居者数		年 齢 別 内 訳										
	入居者	退居者	60～69歳	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢		
男性	0	0	0	0	1	1	2	0	0	4	89.0		
女性	3	3	0	0	3	2	7	1	0	13	89.5		
合計	3	3	0	0	4	3	9	1	0	17	88.5		
介護度		要介護1	要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	平均介護度	
人数		4	6		4		3		0		17	2.4	

※入居申込者数 1名

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	管理者	計画作成 担当者	介護職	看護職	合計
常勤	1(兼)	1(兼)	10	0	11(兼)
非常勤	0	0	4	1	5
合計	1(兼)	1(兼)	14	1	16(兼)

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護福祉士 8名

介護支援専門員 1名

看護師 1名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 グループホーム「はなの里」 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等〕
4 月	・お花見ドライブ (比奈知マ)・ ・公園で昼食会 (合同) ・外送お弁当の日	・介護職員の心がけ (接遇・コミュニケーション等研修) ・法人研修「チームワーク・基礎研修」			
5 月	・手作りカレーパーティー (1階)	・法人研修「気づきの力」の育成		・コロナワクチン6回目 (職員)	・エレベーター点検 ・外壁塗装 ・園芸福祉ボランティア ・理容出張サービス
6 月	・和菓子の日	・ケアマネ合格コース受講 (第3かこのとうホール) 1名 ・上野病院渉外と200Mによる会議 (3名) 1回/年 ・認知症基礎研修 ・法人研修「認知症の人は何を考えているのか?」		・胸部レントゲン (入居者) ・コロナワクチン6回目 (入居者)	・外壁塗装
7 月	・紫陽花見物 (休助寺) ・七夕まつり ・そうめんパーティー ・GH夏祭り (1, 2階合同) ・こもはら福祉会夏祭り (第1本部にて)	・ケアマネ合格コース受講 (第3かこのとうホール) 1名 ・実務者研修受講研修 (1名) ・感染症予防委員会研修「シーツ交換・動画視聴」 ・法人研修「正しいパッドの当て方と陰部洗浄」 ・実務者研修受講研修 (1名)・リーダー研修 (2名) ・異職種体験研修: 2名受入 ・法人研修7月と同じ ・名張市 GK ケアマネカフェ ・夏季面談 (全職員)		・施設美化点検	・園芸福祉ボランティア ・理容出張サービス ・パソコン入れ替え (1F・2F)
8 月	・花火と夕涼み会	・異職種体験研修: 2名受入 1名他部署へ ・夏季面談 ・実務者研修受講研修 (1名) ・法人研修「臨牀性肺炎」 ・全体研修第1回・第2回・ケアマネ全体研修 (名張市)	・消防設備立ち入り検査 ・避難訓練屋上同時走 (地震からの出火)		・洗濯機購入 (2階) ・掃除機 (1階)・同バッテリー (2階) 購入 ・エアコン2台 (1階)・エレベーター点検
9 月	・敬老祝賀会 (1・2階合同開催)	・実務者研修受講研修 (1名) ・人事考課 ・異職種体験研修: 4名受入 4名他部署へ ・全体研修 第3・4回 法人研修「緊急時対策」			・理容出張サービス
10 月	・手作り天ぷら (2階) ・手作りクレープ (1階)	・法人研修「接遇・マナー」 ・人事評価及び面接 (4名)		・インフルエンザ予防接種 ・婦人科検診 ・健康診断 ・コロナワクチン7回目	・ワイズマン深夜システム更新 10/20 ・浴槽内椅子購入 (11月搬入)
11 月	・紅葉ドライブ (比奈知開原辺) ・合同秋まつり	・法人研修「接遇・マナー」 ・人事評価及び面接 (4名)		・コロナワクチン7回目 ・施設美化点検 ・入居者インフルエンザ予防接種	・理容出張サービス ・エレベーター点検 ・園芸福祉ボランティア「葉牡丹」 ・コピー機入れ替え ・コーヒーマーカ―購入
12 月	・クリスマス会 (1,2階合同)	・階層別研修・A (3名) ・法人研修「認知症の人は何を考えているのか?」 ・冬季面談 (全職員)			・2階廊下LED 照明に変更工事 ・洗濯機購入 (1階)
1 月	・おせち料理 ・新年祝賀会・お茶会 (1,2階合同)	・階層別研修・B (2名) ・法人研修「感染症対策及びまん延防止策について」 ・名張市地域密着事業所集団指導 (名張市)			・理容出張サービス
2 月	・お餅みつき ・外部評価	・階層別研修・C (3名) ・外部評価			・エレベーター点検 ・食器乾燥機購入 (1階)
3 月	・雛祭り ・百合が丘の喫茶「恋」へ	・運営推進会議	・消防設備保守点検 ・防災訓練 (夜間想定)	・夜勤者健康診断 ・健康診断・腰痛検査	・園芸福祉ボランティア ・理容出張サービス
その他	*1, 2階各ケア会議 *身体拘束廃止・事故虐待防止委員会・広報委員会 (1回/3か月) *防災委員会 (奇数月) *施設設備・美化・衛生委員会、行事委員会 (毎月) *音楽療法 (月2回) *アップル歯科訪問診療 (月4回契約者のみ) *看護師による定期的訪問と24時間オンコール体制 *お誕生会 (誕生月開催) *新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、密を避けた行事となった。				

グループホーム「新」

1. 総括

今年度の入居者状況は、新規8名（在宅4名、病院4名）、退居者10名（入院4名、特養入所6名）であった。前年度に比べて退居者が多く、利用中の入院者もいたため稼働率は87%で前年度（95%）よりも8%減る結果となった。

新型コロナウイルスが5類に移行されたことにより、家族の面会や外出する機会が多くなり、入居者にとっては良い環境となったが、10月に「新2」でクラスターが発生したため、入居者や家族には不安や心配をかけることとなった。各種行事やボランティアの受入れを行うことで、入居者に楽しい時間を過ごしていただけたが、個々のADLが低下したことにより取り組める内容に限りがあった。

来年度も身体介護の必要性が高まると想定されるが「喜怒哀楽を大切に」の理念の下、入居者が笑顔で安心して過ごせるよう努める。

2. 入所者状況

定員		18名		現員		16名		1日平均入所者数（入院者を除く）				16名		
区分	入退所者数			年 令 別 内 訳										
	入所者	退所者	60～69歳	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢			
男性	1	3	0	1	0	0	0	0	0	1	75.0			
女性	7	7	0	0	3	4	8	0	0	15	88.3			
合計	8	10	0	1	3	4	8	0	0	16	87.9			
介護度		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合計		平均介護度
人数		3		7		3		1		2		16		2.5

3. 職種別職員配置状況

(人)

勤務形態 \ 職種	代表者	管理者	計画作成 担当者	介護職	看護職	合計
常勤	1	1 (兼)	2 (兼2)	12 (兼3)	0	12 (兼3)
非常勤	0	0	0	2	1	3
合計	1	1 (兼)	2 (兼2)	14 (兼3)	1	15 (兼3)

○資格等所持状況（複数の資格所持者もあり）

介護福祉士 9名

介護支援専門員 1名

看護師 1名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度年間行事等実施報告書

【グループホーム 新】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等〕
4月	・お花見ドライブ(新1) ・誕生日会(新2)	・運営推進会議 (報告書にて実施)			
5月	・誕生日会(新1・新2)			・胸部レントゲン(入居者)	・園芸福祉ボランティア
6月	・弥勒寺あじさい観賞(新1) ・外食ツアー(新2)	・運営推進会議 ・認知症介護基礎研修		・浄化槽維持管理点検 ・美化点検 ・入居者コロナワクチン	
7月	・外食ツアー(新1) ・誕生日会(新1・新2) ・夏祭り(合同)	・認知症介護実践者研修		・貯水槽清掃	・園芸福祉ボランティア
8月	・音楽療法 ・誕生日会(新1・新2)	・運営推進会議 ・認知症介護実践者研修			
9月	・敬老会(新1・新2) ・秋祭り(新1・新2) ・音楽療法 ・誕生日会(新2)	・認知症介護実践者研修	・消防用設備等点検		
10月	・音楽療法 ・誕生日会(新1・新2)	・運営推進会議 ・法人研修		・職員健康診断 ・職員インフルエンザ予防注射 ・入居者コロナワクチン	・美化点検
11月	・音楽療法 ・誕生日会(新1・新2) ・紅葉ドライブ(新2)	・法人研修	・避難訓練(日中想定)	・インフルエンザ予防注射	・園芸福祉ボランティア
12月	・クリスマス会(新1・新2) ・音楽療法	・運営推進会議			
1月	・昼食(おせち料理献立) ・音楽療法 ・誕生日会(新1) ・お寿司ランチ(新2)	・地域密着型サービス事業者集団指導 (於:名古屋市役所) ・認知症対応型サービス事業管理者研修			
2月	・節分(豆まき) 巻きずし(新1・新2) ・誕生日会(新1・新2) ・椎見ドライブ	・運営推進会議 ・外部評価			
3月	・ひな祭り(新1・2) ・誕生日会(新1)		・避難訓練(夜間想定) ・消防用設備等点検	・健康診断(職員)	
その他	＊ケア会議(1回/月) ＊ケア会議時に施設看護士より感染対策、処置等の勉強会(第3はなの里医務室より資料) ＊アップル指科訪問診療及び居宅療養管理指導(契約者のみ) ＊看護士による定期的訪問と24時間オンコール体制 ＊お誕生会 誕生月開催 ※7月より音楽療法(2回/月) ＊サービス向上委員会、身体拘束防止・事故虐待防止委員会・広報委員会(4回/年)、研修委員会、安全衛生委員会、施設設備・美化・行事委員会、給食委員会、 感染症予防委員会、医療安全管理委員会、コンプライアンス委員会 ＊『CH身体拘束防止委員会』1回/3ヶ月				

多機能ホーム はなの里

1. 総括

令和4年2月より多機能ホームゆりをサテライト化し、本体事業所として管理者及び計画作成者を兼務配置していたが、今年度からは、それぞれを単体の事業所として運営した。

今年度の平均登録者数は18.5名で稼働率は63.7%であった。「通い」2,951回、「泊まり」353回、「訪問」3,020回のサービス提供を行い、前年度と比較すると「通い」が935回減、「泊まり」が127回減、「訪問」が792回減となった。

新型コロナウイルスが5類感染症になったことで、来年度はボランティアや地域の人との関りの機会を増やしたいと考えている。また、併設のグループホーム新と積極的に連携をとっていきたい。

2. 登録状況

登録定員		29名		通い定員		1日15名		現登録者数				17名	
区分	登録者数		年 齢 別 内 訳										
	登録者	中止者	60～69歳	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢		
男性	7	4	0	0	2	0	1	0	0	3	84.0		
女性	28	14	0	3	2	5	3	1	0	14	86.1		
合計	35	18	0	3	4	5	4	1	0	17	85.7		
介護度		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計		平均 介護度		
人数		1	0	8	6	1	0	1	17		1.7		

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	管理者	計画作成 担当者	介護職	看護職	合計
常勤	1(兼)	1(兼)	5	0	6(兼)
非常勤	0	0	6	1(兼)	7(兼)
合計	1(兼)	1(兼)	11	1(兼)	13(兼2)

※ 看護職は、第3はなの里との兼務

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護福祉士 6名 介護支援専門員 2名 看護師 1名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 多機能ホームはなの里 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等〕
4 月	お花見ドライブ		消防設備点検		
5 月	新緑ドライブ				
6 月	弥勒寺あじさい鑑賞 夏野菜の植え付け(トマト・きゅうり・ゴーヤ)	・認知症介護基礎研修 (1名)			浄化槽点検 音楽レクレーション
7 月	夏祭り お好み焼きとおにぎりパーティー 美旗地区めろんカフェ (認知症カフェ)				貯水槽点検 法人内美化点検
8 月	夏野菜収穫	・介護支援専門員資質向上研修 (1名) ・リーダー研修 (法人研修 1名)			
9 月	敬老会 たこやきパーティー 家族交流会 異職種体験	・介護支援専門員資質向上研修 (1名) ・介護支援専門員全体研修 (1名)	消防設備点検		浄化槽点検
10 月	運動会 園芸活動 (サツマイモ掘りなど) 異職種体験 異職種体験	・介護支援専門員資質向上研修 (1名) ・法人全体研修 (職員全員) ・認知症介護基礎研修 (1名)	避難訓練 (日中想定火災訓練) 消火器実技訓練	婦人科検診 (職員) 健康診断 (職員) インフルエンザ予防接種 (職員)	
11 月	寿司パーティー 紅葉ドライブ (比奈和ダム等) 異職種体験 異職種体験 美旗地区めろんカフェ (認知症カフェ)	・階層別研修 B (法人研修 2名) ・階層別研修 C (法人研修 2名)			法人内美化点検 ガス乾燥機修理 ハンドマッソー・マッサージボランティア
12 月	クリスマスコンサート クリスマス会 & 忘年会				浄化槽点検 ハンドマッソー・マッサージボランティア
1 月	初詣 (鹿島宮)	認知症管理者研修 (1名)			ハンドマッソー・マッサージボランティア
2 月	新年会 & 節分パーティー				ハンドマッソー・マッサージボランティア
3 月	月々瀬梅林ドライブ 美旗地区めろんカフェ (認知症カフェ)	「歯科医師から学ぶ摂食嚥下」(法人研修 1名)	避難訓練 (夜間想定火災訓練) 消火器実技訓練	腰痛検診 (職員)	ハンドマッソー・マッサージボランティア
その他	ケア会議 1 回実施 運営推進会議 隔月実施 お誕生日会適宜実施 名張市内小規模多機能型居宅介護事業所連絡会 3 ヶ月毎 (ZOOM によるオンラインで実施) 各種委員会参加 (コロナ禍により中止になった定例会もあり)				

多機能ホームゆり

1. 総括

今年度より、サテライトを解除して登録定員29名でスタートした。当初の登録者数は16名であったが、徐々に増加して現在21名で稼働している。

稼働率は71%であり、トータルで「通い」3,284回、「訪問」10,537回のサービスを提供した。百合ヒルズ入居者に加えて、近隣住民の登録が増えたことで、利用回数が大きく伸びている。

来年度は、より介護度の高い利用者を増やすことにより、効率的な経営をめざしたい。

2. 登録状況

登録定員	29名		通い定員	1日15名			現登録者数				21名	
区分	登録者数		年 齢 別 内 訳									
	登録者	中止者	60～69歳	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	合計	平均年齢	
男性	6	2	0	1	1	2	0	2	0	6	87.5	
女性	15	3	0	2	4	7	2	0	0	15	84.1	
合計	21	5	0	3	5	9	2	2	0	21	85.2	
介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計		平均 介護度		
人数	0	2	7	4	5	2	1	21		2.0		

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	管理者	計画作成 担当者	介護職	看護職	合計
常勤	1(兼)	1(兼)	4	0	6(兼2)
非常勤	0	0	3	1(兼)	4(兼1)
合計	1(兼)	1(兼)	7	1(兼)	10(兼3)

※ 1. 管理者および計画作成担当者は、それぞれ介護職との兼務

2. 看護職は、第2はなの里との兼務

○資格等所持状況 (複数の資格所持者を含む)

介護福祉士 6名 介護支援専門員 2名 准看護師 1名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 多機能ホームゆり 】

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習受入等
	行	事				
4月	・花見 (敷地内、青蓮寺湖、夏見)		・交流施設運営委員会			
5月	・手作り食事会		・運営推進会議			
6月						
7月	・ドライブ (青蓮寺湖) ・手作り食事会		・運営推進会議			
8月	・手作り食事会					
9月	・敬老会		・運営推進会議 ・異職種体験			
10月	・紅葉ドライブ (青蓮寺湖)		・法人全体研修 ・異職種体験	・防災訓練 (初期消火・通報・避難・誘導)	・職員健康診断・婦人科検診 インフルエンザ予防接種	
11月	・運動会 (施設行事)		・運営推進会議 ・法人全体研修			
12月	・クリスマス会 (合唱団来所)		・職員研修			
1月	・初詣 (積田神社)		・運営推進会議			
2月						
3月			・運営推進会議	・防災訓練 (火災想定避難訓練)		
その他	・お誕生日会 (対象者がいる月) ・経営勉強会 (1回/月)					

つつじが丘

老人デイサービス

1. 総括

今年度は、運営形態を半日利用と土曜日の中止へと変更しての1年間となった。変更前（令和3年度）と比較すると稼働日数は57日減少した。利用者数は延べ1日利用換算人数で4,115人と479人の減少となった。しかし、新規や介護度の高い利用者を受け入れるとともに、登録者の利用回数の追加等を働きかけ、関係機関や地域へのアプローチも行った。また、効果的な職員配置の工夫や経費の削減に努めたことで、稼働率の向上や増益に繋がった。

来年度も、利用者が安心して楽しく過ごせるよう、サービス内容にも工夫をし、関係機関や地域へのサービス情報の提供を積極的に行い、今後の利用者数の更なる増加に努めていきたい。

2. 利用状況

定員	30名					1日平均利用者数					16.1名					
年間稼働日数	要支援 1		要支援 2		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合計	
(256 日)	49		235		1,700		1,284		446		387		14		4,115	
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均			
実人数	42	41	41	40	41	41	39	41	41	42	43	44	41.3			
延人数	330	357	372	328	345	343	348	367	333	329	352	311	342.9			
利用登録者数	要支援 1		要支援 2		要介護 1		要介護 2		要介護 3		要介護 4		要介護 5		合計	
	1		2		23		14		3		1		0		44	

※ 今年度より半日利用の形態がなくなったため、上記の利用状況の表から延べ1日利用換算数の部分は削除

3. 職種別職員配置況

(人)

職種 勤務形態	管理者	生活相談員	看護職員 「機能訓練指導員兼務」	介護職員	合計
常勤	1	0	0	0	1
非常勤	0	2	2	5	9
合計	1	2	2	5	10

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護福祉士 3名 看護師 2名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 デイサービス つつじが丘 】

項目 月	行	事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等
4月			法人内研修 (チームワーク及びコミュニケーション)			・浴室暖房リモコン付け替え ・法人車NBOX (7457) 車検 Nワゴン (7456) 車検
5月	・百合ヒルズ四季彩展参加		法人内研修 (気づきの力)			
6月	・開設祝い		集団指導 (オンライン) 法人内研修 (認知症)	・消防設備点検	・コロナワクチン接種 6回目	
7月			法人内研修(パッド交換と監部洗浄) 職員面接		・美化点検	・琉球太鼓「心流」
8月				・消防設備点検		・踊り「こまどり会」
9月	・秋祭り ・敬老の日		法人内研修 (食事支援) 異職場体験	・避難訓練 (消防立ち入り点検)		
10月			法人内研修 (介護における緊急時の対応)		・健康診断	
11月	・ふれあいフェスティバル参加		法人内研修 (接遇・マナー)		・婦人科検診 ・美化点検 ・コロナワクチン接種 7回目	・法人車タイヤ交換
12月	・百合ヒルズ写真展参加 ・クリスマス会		法人内研修 (認知症)			・フラダンス、舞踊「ころ」 ・はなの里オカリナクラブ
1月						
2月				・消防設備点検		・法人車キャラバン車検 ・落語・形態模写「八十八米住」 ・南京玉すだれ「夢乙女」
3月			法人内研修 (歯科医に学ぶ摂食嚥下)	・避難訓練	・腰椎検診	・法人車キャラバン (1011) 車検 ・法人車タイヤ交換 ・法人車キャラバン (9231) ノーマルタイヤ購入 ・フラダンス、舞踊「ころ」
その他	・音楽療法 (3回/月) ・お誕生日のお祝い(毎月) ・全職員対象法人研修 9月～10月					

グループホームつつじが丘 サテライト

1. 総括

今年度の新規入居者は3名（在宅3名）、退居者は2名（入院1名、特別養護老人ホーム入所1名）で現在の入居者は9名である。入退居による空床期間は比較的短期間であった。

入居者が不安感を抱かず安全・安心・安らぎを感じられるように ①施設内の明るい雰囲気作り ②入居者・職員間のコミュニケーションを大切に ③気配りを重視したケアの心掛け等をモットーに介護支援の提供に努めた。

入居者状況については、更なる認知症の進行、ADLの低下等による転倒増加が予想されるため、医療機関等との連携を含め、事故を防ぐための対策強化を引き続き実施していくこととする。

「グループホーム新のサテライト施設」としての組織改編により、本体施設との連携等が強化され円滑で効率的な運営ができた。また、職員の職務遂行上での安心にもつなげることができた。

入居者の状況は毎月の「つつじが丘だより」等により家族に報告するとともに、受診の機会等に日常の体調や生活状況を直接説明することができた。

新型コロナウイルス感染症が5類移行となったが、気を抜けない状況であり、感染防止策として「手洗い、うがいの励行・換気・消毒」等基本の励行を厳守したが、コロナ感染の発生を回避できなかった。引き続き、施設全体での管理強化を継続していく。

2. 入居者状況

定員	9名		現員	9名		1日平均入居者数（入院者を除く）			9名	
区分	入退居者数		年齢別内訳						合計	
	入居	退居	70～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	合計	平均年齢	
男性	2	1	0	0	0	1	1	2	94.0	
女性	1	1	0	0	3	4	0	7	90.1	
合計	3	2	0	0	3	5	1	9	91.0	
介護度別数	要支援 2		要介護 1		要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	平均介護度
	0		1		1	6	1	0	9	2.8

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	管理者	計画作成者	介護職員	看護師	合計
常勤	1 (兼)	1 (兼)	6 (兼)	0	6 (兼 2)
非常勤	0	0	1	1	2
合計	1 (兼)	1 (兼)	7 (兼)	1	8 (兼 2)

※ 管理者は「新」と兼務

○資格等所持状況（複数の資格所持者を含む）

介護福祉士 3名

介護支援専門員 1名

看護師 1名

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

5. その他特記事項

運営推進会議は予定通り6回開催

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 グループホームつつじが丘サテライト 】

項目 月	行 事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 〔施設設備整備・備品購入 ボランティア、実習生受入等〕
4 月	お花見 (青蓮寺周辺) 誕生日会	ケア会議			
5 月	運営推進会議 端午の節句 (お茶会) おやつ作り (善哉)	法人研修 (気づきの力の育成) ケア会議			
6 月	和菓子の日 そうめんパーティ	法人研修 (認知症の人は何を考えているのか?) ケア会議		コロナワクチン (6回目)	
7 月	運営推進会議 お好みパーティ セタ祭り 土用の丑 (鰻)	法人研修 (正しいパッドの当て方と陰部洗浄) ケア会議			園芸福祉 (花植え)
8 月	お誕生日会 グループホームタ涼み	ケア会議	消防設備点検		踊り鑑賞 (こまどり会)
9 月	運営推進会議 グループホーム敬老祝賀会 誕生日会	法人研修 (食事への知識・理解と食事支援のための研修) ケア会議	避難訓練	レントゲン (利用者)	踊り鑑賞 (こまどり会)
10 月	和菓子の日 屋外お茶会	全体研修 ケア会議		職員健康診断 インフルエンザ予防接種	
11 月	運営推進会議 紅葉ドライブ おやつ作り (善哉)	ケア会議		インフルエンザ予防接種 コロナワクチン接種 (7回目) 婦人科健診 美化点検	
12 月	誕生日会 クリスマス昼食会 年忘れ鍋パーティ (すき焼き)	法人研修 A ケア会議			園芸福祉 (葉ボタン植え)
1 月	元旦 (おせち) 初詣 (積田神社) 誕生日会 運営推進会議 鏡開き (善哉) どんと焼き (市民センター)	法人研修 (介護施設における感染対策及び まん延防止策について) ケア会議			
2 月	外部評価 豆まき 誕生日会 たこ焼き、綿菓子作り	法人研修 C ケア会議	消防設備点検		南京玉すだれ (夢乙女)
3 月	運営推進会議 ひな祭り 誕生日会	ケア会議	避難訓練	腰痛検診	園芸福祉 (花植え) フラダンス (こころ)
その他	・訪問歯科診療 (随時、定期：アッブル歯科) ・音楽療法 (月/3回) ・散髪 (2ヶ月/1回) ・パンの日 (月/1 回朝食に市販パンを購入)				

保 育 園

西田原保育園

1. 総括

コロナウイルスが5類感染症となり、いろいろな活動を再開するにあたっては、今までの行事や活動を見直す良い機会と捉え、職員間でその必要性やねらい、実施方法などを改めて考え、新たな発想をもって取り組んできた。

コロナ禍での保育を振り返り、『子どものコミュニケーション力』が最も課題であると感じたことから、その力を育てる活動の一つとして「絵本」に触れる機会を多く取り入れた。絵本の貸し出しやボランティアによる読み聞かせ等をとおして、子どもの豊かな感性を育むための取り組みを進めた。こうしたことを通して、子どもたちの「思い」を伝える言葉や表現、が豊かになってきていることを実感している。

保護者参加の行事では、互いの親睦を図り、子育てに関する良き相談の場となった。また、地域との交流では、世代を超えて人と関わることで、子ども達にとって人の温かさを感じ、感謝や思いやりの心を育む良い経験となった。

震災を含め、子どもを取り巻く様々な事故が多発していることから、子どもを守るために職員がどうあるべきか、その対策への意識向上と保育を見つめ直す機会として、安全研修や人権・虐待研修に力を入れた。高い意識で責任をもち職員間の連携を密にすることで、子どもが安心して過ごせ、安心して預けていただける、選ばれる園となるよう更に取り組んでいきたい。

2. 利用状況

定員		8 0 名		年間開園日数		2 9 2 日		1 日平均通園児数				7 4 名		
月 年齢・事業等	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均 (障害児保育)	
0 歳児	0	0	0	1	1	3	3	3	3	3	3	2	1. 8	
1 歳児	13	13	14	15	15	16	16	16	16	16	16	16	15. 2	
2 歳児	16	15	15	16	16	16	17	18	18	18	18	18	16. 8	
3 歳児	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19. 0	
4 歳児	20	20	20	20	21	21	21	21	21	21	21	21	20. 7	
5 歳児	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22. 0 (1)	
合計	90	89	90	93	94	97	98	99	99	99	99	98	95. 5 (1)	
稼働率(%)	113	111	113	116	118	121	123	124	124	124	124	123	119. 5	
延長スポット 保育利用児数	19	29	24	28	18	28	38	53	42	24	34	62	33. 3	
一時預かり	0	0	0	3	0	0	0	0	1	3	2	3	1. 0	
なかよし広場	0	2	5	6	1	10	0	2	0	0	0	0	2. 2	

3. 職種別職員配置状況

(人)

職種 勤務形態	園長	保育士		調理員	給食代行員	合計
		副主任	一般			
常勤	1	1	11 (内1人育休中)	2 (内1人副主任)	0	15
非常勤	0	0	12 (内1人育休中)	1	2	15
合計	1	1	23	3	2	30

注：保育士一般非常勤に幼稚園教諭1名を含む。

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

5. その他特記事項

* 第三者評価受審 (10月～3月)

* 運営委員会の開催

8月 ○運営状況・年間事業計画

2月 ○事業報告

○施設設備等の状況報告

○令和6年度事業計画 (案)

令和5年度 年間行事等実施報告書

【 西田原保育園 】

項目 月	行	事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理・衛生管理	その他 ※施設設備整備・備品購入 ◎ボランティア、実習生受入等
4月	・はじまりのつどい、保護者会総会（書類配布） ・土づくり、夏野菜植え ・春の遠足（幼児組）	尿検査 内科健診	・5歳児健康診断説明会 （発達支援センター 1名）	・火災発生訓練 ・初期消火訓練		※給食室換気扇業者による清掃 ※NTTモデム交換 ※1歳児用机購入（1台）
5月	・個人懇談 ・人権擁護委員絵本読み聞かせ ・ぱりっこピカピカ小1学級体験授業（5歳児） ・七夕お楽しみ会 ・プール遊び開始（幼児組）・プール自由参観	尿検査 歯科健診	・5歳児健康診断説明会 （発達支援センター 1名） ・保育研修（オンライン 3名） ・食物アレルギー研修（防災センター 1名） ・緊急救命講習（防災センター 4名） ・法人保育園全体研修（全職員）	・地震発生時訓練 ・初期消火訓練		※ガスメーター通信装置取り換え ※シロアリ駆除
6月	・平和学習期間（5歳児） ・ぱりっこピカピカ小1学級体験授業（5歳児）	5歳児健診 （前期） 歯みがき指導	・保育アプリ研修（オンライン 1名） ・保健研修（防災センター 1名）	・地震発生時訓練 ・初期消火訓練		※プール組み立て ※絵本棚、園児用ソファ購入
7月	・夕涼み会 ・環境整備作業	視力検査 （5歳）	・発達支援研修（発達支援センター 1名）	・火災発生時訓練 ・初期消火訓練		※ガラス交換（0,1歳児保育室） ※包丁保管庫殺菌灯交換 ※電気ブレーカー点検
8月	・運動会（幼児組） ・にっこにっこあそぼう会（乳児組） ・ぱりっこピカピカ小1学級体験授業（5歳児）	内科健診	・法人全体研修（研修センター 全職員） ・公開講座（1名）	・風水害対応（31き差し訓練） ・地震発生時訓練 ・初期消火訓練 ・非常食試食体験 ・煙火鑑賞 ・地震からの火災、通報訓練 ・初期消火訓練		三重県監査受審 ※ガラス交換（0,1歳児保育室） ※備蓄品購 ◎インターシッピング（名張高校）
9月	・運動会（幼児組） ・にっこにっこあそぼう会（乳児組） ・ぱりっこピカピカ小1学級体験授業（5歳児）	5歳児健診 （後期）	・保育アプリ研修（オンライン 1名） ・キャリアアップ研修（ZOOM 1名） ・あそびの研究会研修 （児童発達支援センター 2名）	・近隣火災発生時対応訓練 ・初期消火訓練		※おむつ用ゴミベール購入、設置 ※消防設備点検 ◎職場体験（結城が丘中学校）
10月	・発表会（幼児組） ・冬のお楽しみ会	視力検査 （4歳）	・要支援児保育指導委員会（防災センター 1名） ・発達支援研修（発達支援センター 2名） ・人権、虐待研修（保育園：全職員） ・名同協全体研修（防災センター 1名） ・保育施設給食調理員研修会（防災センター 2名） ・法人保育園全体研修会（全職員） ・地域の広き関係者とのための交流会 ・食育担当者研修（名張こどもセンター 1名） ・発達支援研修（発達支援センター 1名） ・給食施設促進者研修会（伊賀庁舎 1名） ・保育施設給食調理員研修会（防災センター 3名）	・標準時間帯の地震発生訓練 ・名張市総合防災訓練 ・初期消火訓練		◎インターシッピング（あけぼの高校）
11月	・節分おたのしみ会 ・保育参観及びクラス懇談会（2歳児） ・クラス懇談会（0,1歳児）	視力検査 （4歳）	・1年間の振り返り研修（園内）	・火災発生時、通報訓練 ・初期消火訓練		※登降園システム取り付け ※タブレット購入 ※公用車点検 ※給食室ガス探知機交換（近鉄ガス）
12月	・節分おたのしみ会 ・保育参観及びクラス懇談会（2歳児） ・クラス懇談会（0,1歳児）	視力検査 （4歳）	・1年間の振り返り研修（園内）	・風雪時の園児引き渡し訓練 ・不審者侵入対応訓練 ・職員初期消火訓練		第三者評価訪問
1月	・節分おたのしみ会 ・保育参観及びクラス懇談会（2歳児） ・クラス懇談会（0,1歳児）	視力検査 （4歳）	・1年間の振り返り研修（園内）	・地震、火災発生時訓練 ・初期消火訓練		◎実習生受入（大阪総合保育大学 1名）
2月	・節分おたのしみ会 ・保育参観及びクラス懇談会（2歳児） ・クラス懇談会（0,1歳児）	視力検査 （4歳）	・1年間の振り返り研修（園内）	・地震からの火災発生時訓練 ・初期消火訓練 ・年間訓練の反省		※消防設備点検 ※食器購入 ※業者による給食汚水槽清掃
3月	・環境整備作業 ・お別れ会 ・リンクワーカーによる在任バッチづくり・卒園式	視力検査 （4歳）	・1年間の振り返り研修（園内）	・地震からの火災発生時訓練 ・初期消火訓練 ・年間訓練の反省		◎給食本読み聞かせボランティア （9月～1月1回）
その他	身体計測（0,1,2歳児毎月・3,4,5歳児隔月） 移動図書館やまなみ号来園（月2回） サッカークラブ（5歳児 年7回） 運動あそび教室（4,5歳児 年12回） 地域子育て支援「なかよし広場」（毎月）		（園内）カリキュラム検討会議・職員会議 園がいっしょ保育研修・同和保育研修 身体づくり研修（各月1回） 「主権」な同会（隔月）コーディネーター研修	・地震からの火災発生時訓練 ・初期消火訓練 ・年間訓練の反省		

桔梗が丘保育園

1. 総括

子どもを取り巻く環境が刻々と変化するなか「食は子どもの育ちを支える」との観点から、食育をとおしての様々な保育実践を取り入れた。米研ぎやおにぎりづくり、クッキング体験等を継続的に実施し、食への興味と自ら作る喜びを感じ、非常時には自分の身を守り、生きる力に繋がるよう取り組んだ。

子どもたちは園内での異年齢交流をはじめ、地域の市場や高齢者サロンへの訪問等、身近な人たちとの大切なつながりが体験できるよう交流を重ねた。また、消防署や交番、さらに日頃から心身の状況を見守ってくれている園医等、身近で働く人達に感謝を伝えに行くなど、職員も地域交流の大切さを改めて理解する機会となった。地域の子育て支援の拠点として、柔軟な園見学の受け入れや一時預かり、なかよし広場などをきっかけとして、相談窓口としての役割を発揮することができた。

災害・防犯の観点からは、事業継続計画(BCP)や安全計画に基づき、避難訓練や職員研修などを重ね、園児や職員の生命を守るための安全対策の強化に取り組んだ。非常時の様々な状況を想定し、どの職員も柔軟に行動できるよう、さらに取り組みを進めたい。

ICTの活用により、園での子どもたちの様子や必要な情報を速やかに保護者発信したことで、「親子で保育園のことを話す時間が増えました。」等の声も多く寄せられ、保護者の安心につながられた。

5年に一度の第三者評価を今年度受審し、その結果、今まで積み重ねてきたことへの評価が得られ、職員の自信にもつながった。また、職員の出産が相次ぐなか、雇用形態にかかわらず補完し合いながら業務が遂行できたことは、仕事と家庭の両立への重要な環境要件としても再認識できたと言える。

今後も、「子どもたちがいろいろな経験を重ねながら楽しく成長できる環境づくり」をめざして、職員間の連携をさらに深めながら、より働きやすい職場づくりを進めていきたい。

2. 利用状況

定員	180名		年間開園日数		292日				1日平均通園児数				138名	
月 年令・事業等	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均 (除害児保育)	
0歳児	3	3	3	3	4	5	5	7	7	8	9	9	5.5	
1歳児	24	25	25	26	26	28	28	28	27	27	27	26	26.4	
2歳児	30	29	29	29	30	30	30	30	30	30	30	30	29.8	
3歳児	39	39	39	39	39	39	39	39	40	40	40	40	39.3	
4歳児	43	43	43	43	43	43	43	43	42	43	43	43	42.9 (2)	
5歳児	39	38	38	38	38	38	38	38	39	39	39	39	38.4 (1)	
合計	178	177	177	178	180	183	183	185	185	187	188	187	182.3 (3)	
稼働率(%)	99	98	98	99	100	102	102	103	103	104	104	104	101.3	
延長保育 スポット保育 平均利用児数	144	163	177	176	167	164	150	180	177	188	187	203	173.0	
一時預かり	0	2	11	9	6	11	5	7	10	5	3	11	6.7	
なかよし広場	11	11	18	12	14	20	15	2	6	8	5	9	10.9	

3. 職種別職員配置状況

(人)

勤務 形態	園長	保育士		調理員	給食 代行員	看護職	環境整備 及び 保育補助	合計
		副主任	一般					
常勤	1	3	16 (内 5 人育休)	2 (内 1 人副主任)	0	0	0	22
非常勤	0	0	24 (内 2 人育休)	3 (内 1 人調理補助) (内 1 人育休)	4	2	1	34
合計	1	3	40	5	4	2	1	56

4. 年間行事等実施状況 (別紙)

5. その他特記事項

* 第三者評価受審 (10月 ~ 3月)

* 運営委員会の開催

8月 内容: 運営目標・事業計画

2月 内容: 事業報告・令和6年度事業計画(案)

項目 月	行事	職員研修・職員会議等	災害訓練	健康管理 衛生管理	その他 〔 ※施設設備整備・備品購入 ◎ボランティア、実習受入等 〕
4 月	・新入園児はじまりのつどい ・保護者会総会（書類配布）	・安全管理研修 ・ハラスメント研修	・避難訓練（火災想定） ・初期消火訓練		※照明器具 LED 化工事（事務所・2 歳児保育室） ※給食器具修理（調理用パントリー交換） ※ 2F 玄関廊下照明用パントリー交換
5 月	・春の遠足（幼児組） ・土づくり野菜植え	・エビベール使用研修（グループ研修） ・5 歳児健康診断説明会（1 名）	・火災発生時訓練（給食室からの出火） ・初期消火訓練		※給食室換気扇メンテナンス
6 月	・個人懇談（幼児組） ・ぱりっ子ピカピカ小1 学級体験（5 歳児） ・キッズ“輝け”スクール ・3・4 歳児保育参加	・食育研修 ・発達支援研修 ・安全管理 ・教員技術講習（代表者のみ） 伝達研修（6 名）	・地震発生時訓練 ・火災発生時訓練（煙体験） ・初期消火訓練		※配膳車キャスター交換 ※シンクの洗浄ラインの高さ変更（給食室） ※草刈り ◎実習受入（皇学館大学）2 名 ◎職場体験（名中）5 名
7 月	・七夕お楽しみ会（乳児・幼児実施） ・プール遊び（3・4・5 歳児）・水遊び開始（乳児） ・ぱりっ子ピカピカ小1 学級体験（5 歳児） ・プール参観（3・4 歳児）	・合同保育研修会（36 名）	・火災発生時訓練（異年齢交流中…幼児） （自由あそび中…乳児） ・初期消火訓練 ・不審者侵入時訓練		※5 歳児、4 歳児、3 歳児網戸張替え工事 ※エアコンメンテナンス（4、5 歳児） ※玄関スロープゴムチップ舗装簡易修繕 ◎実習受入（関西女子短期大学）1 名 はなの里七夕創作贈る
8 月	・平和学習（5 歳児） ・プール参観（5 歳児） ・個人懇談（幼児組）	・安全管理研修 ・保健研修（1 名）	・地震発生時訓練 ・風水害への対応 園児引渡し訓練	夏の感染予防に ついて（看護師）	※配膳車キャスター交換 ※家具転倒防止工事（電子ピアノ） ※給食室水栓 パイプ取替 ※エアコン漏水修理（5 歳児） ◎実習受入れ（関西福祉科学大学）2 名 ボランティア（白鳳短大）1 名 地域交流 ほっとまち茶房さきよう出店（沙原組）
9 月	・個人懇談（幼児組） ・ぱりっ子ピカピカ小1 学級体験（5 歳児）	・安全管理研修 ・法人全体研修（26 名）	・地震発生時訓練・足置車体験 ・初期消火訓練 ・不審者侵入時訓練		※段差解消スロープ加工（2 階テラス） ◎職場体験（南中）10 名・（稲中）10 名 はなの里敬老の日制作贈る
10 月	・運動会（各学年で実施） ・すくすくあそぼう会（乳児秋まつり）	・法人全体研修（27 名） ・食育研修（非常食作り） ・安全管理研修 ・人権研修（1 名）	・乳児室からの出火（総合避難訓練） ・初期消火訓練	・インフルエンザ 予防接種（職員） ・職員健康診断	※給食室水栓用部品取替 桔梗が丘市民センター、出席（5 歳児 38 名） ◎実習生受け入れ（白鳳短大 1 名）
11 月	・秋まつり（幼児組） ・秋の遠足（幼児組）	・発達支援研修（1 名）	・夕長時間保育中地震発生時訓練 ・土曜日保育中地震発生時訓練 ・初期消火訓練		※安全確保付工事（1 階門横） ※1 歳児室空調室内換気扇清掃 ◎実習受入（白鳳短大 1 名） 勤労感謝の日 地域交流（4、5 歳児）
12 月	・交通安全教室（5 歳児） ・冬のお楽しみ会（乳児・幼児実施） ・発表会（3・4・5 歳児）	・人権研修（1 名）	・地震・火災発生時訓練 ・初期消火訓練		※1 歳児保育室 空調機修理 ※3 歳児室用換気扇より修繕 ※内階段床改修工事 はなの里クリスマスマスコット制作贈る
1 月	・桔梗小交流授業 ・修了記念写真撮影 ・キッズ“輝け”スクール	・安全管理研修 ・発達支援研修（1 名） ・給食調理員研修（3 名） ・合同保育研修会（33 名）	・地震発生時訓練（保育中） ・不審者侵入時訓練 ・初期消火訓練	冬の感染予防に ついて（看護師）	◎実習生受入（名古屋市立看護専門学校）4 名 （高田短大）2 名
2 月	・ぱりっ子ピカピカ小1 学級体験（5 歳児） ・桔梗小交流授業 ・保育参加、校区別懇談会（5 歳児）	・給食調理員研修（4 名） ・社会福祉協議会研修（1 名） ・名古屋市社会福祉法人連合会職員研修会 （リモート 15 名） ・園長・主任保育士研修（1 名）	・予告なしの訓練（近隣からの火災） ・初期消火訓練		※内階段床改修工事（追加工事）
3 月	・親子遠足 5 歳児（梅連綿） ・おわかれ会（全児） ・卒園式	・安全管理研修	・地震後給食室からの火災 ・第二避難場所へ避難		※4 歳児、3 歳児網戸張替え工事 ※給食打パントリー取替工事
その他	身体計測（乳児毎月・幼児隔月） サッカー教室（5 歳児） 絵画教室（4・5 歳児） なかよし広場（月 1 回） 体育教室（月 1 回） 地域交流 高齢者サロン訪問（4.5 歳児 6 月から 12 月）	・カリキュラム検討会議・職員会議 ・同和保育研修・障がい児保育研修 ・担当者会議・なな会・園内研修 ・コーディネーター研修		・検便（月 2 回） 調理員、乳児担当 ・産後巡回 衛生管理者指導	